

✿國立教育廣播電臺✿

きょう いく ほう そう
(教育ラジオ放送)

長 青 天 地

チョウ セイ テン チ

「生活日語(3)」講義

主講人： 柯明良 老師

講 師： カ メイ リョウ



前 言

每年教師節，我都會收到一些學生給我的卡片或禮物。不過今年的教師節非常特別，在台南新營開食品行的蘇炳文先生特別寄了三盒他親手烘焙的鳳梨酥到電台，說要送給台長、嘉惠姐和我。

我特別打電話給蘇先生表示謝意。電話裡，蘇先生說他是民國 25 年次的，算一算，74 歲了，可是聲音聽起來只有四、五十歲。蘇先生十分喜愛教育廣播電台，尤其對嘉惠姐的長青天地節目更是讚不絕口。

以年紀來說，他是一位非常開朗，十分健康的「銀髮族」。雖然與蘇先生沒見過面，但我猜，他應該依然一頭黑髮，不能說是「銀髮族」。

「每朝、長青天地を聞いていただくと元気になる、若くなる」(每天早上收聽「長青天地」這個節目，會變得健康、變得年輕)。聽友們收聽長青天地的「生活日語」單元時，經常會聽到這句話。這句話雖然是我想出來的「キャッチフレーズ」(吸引人的話)，可是它真是長青天地聽友們的最佳寫照。

教育電台對銀髮族的服務，透過嘉惠姐的長青天地，令人倍感溫馨。台長的支持、嘉惠姐的努力，電台工作人員的辛勞，大家有目共睹。我深刻感受到和諧社會與幸福人生，其實就是這樣累積起來的。

這本講義是我以服務單位--國立空中大學的日語教材為主軸編輯起來的。我徵得學校的同意，到電台來錄製節目。感謝大家的支持，讓我有機會為大家來服務。另，除了收聽「長青天地」外，大家如果想知道我平常在做些什麼事，歡迎有空時，上空大網站的「學習如何學習」中的日文留言板，或上奇摩的「海明部落格」瀏覽。

這本書的最後放了 53 首日語歌曲。這是嘉惠姐與我一起選出來的。我花了不少時間，將每首歌曲譯成中文。由於公私兩忙，錯誤或許難免，尚祈多多指教。

柯明良 敬識
2010 年 12 月 01 日

國立教育廣播電臺

きょう いく ほう そう
(教育ラジオ放送)

長青天地「生活日語(3)」

目 次

- 第1週 アパート探し (找公寓)
さが
- 第2週 旅行代理店で (在旅行社)
りょこうだい り てん
- 第3週 故宮案内<台灣紹介>
こ きゅうあんない たいわんしょうかい
(導遊故宮/介紹台灣)
- 第4週 見送り (送別)
み おく
- 第5週 お見舞い(探病)
み ま
- 第6週 ネクタイの売り場はどちらですか。
う ば
(賣領帶的地方在哪裡?)
- 第7週 もう少し大きいのはありませんか。
すこ おお
(有沒有稍微大一點的呢?)
- 第8週 どんな果物が好きですか。
くだもの す
(你喜歡<吃>什麼樣的水果?)
- 第9週 陳さんの誕生日はいつですか。
ちん たんじょう び
(陳先生，你的生日是什麼時候?)
- 第10週 わたしはスイカが好きです。
す

(我喜歡吃西瓜)

第 11 週 ^{しつれい} 失礼ですが、おいくつですか。

(不好意思，請問你幾歲？)

第 12 週 ^{にほんりょうり} きょうは日本料理にしましょうか。

(今天我們吃日本料理吧！)

第 13 週 ^{なんめい} いらっしゃいませ。何名さまでしょうか。

(歡迎光臨。請問有幾位？)

第 14 週 ^{こんばん いっしょ の い} 今晚、一緒に飲みに行きませんか。

(今晚要不要一起去喝一杯？)

第 15 週 おうちはどこですか。(你家在哪裡？)

第 16 週 ^{にほん ゆうめい ちゅう かりょうり い} 日本で有名な中華料理と言え、……。

(說到中國菜，……)

第 17 週 日語的重音

第 18 週 ^{すず き} もしもし、鈴木さんのお宅ですか。

(喂～，請問是鈴木先生府上嗎？)

第 19 週 ^{かんこう} 観光ですか。

(你是來觀光的嗎？)

第 20 週 ^{なに さが} いらっしゃいませ。何をお探しでしょうか。

(歡迎光臨。請問您在找什麼呢？)

第 21 週 ^{なに} 何をしていますか。

(你在做什麼?)

第 22 週 ^{た なか} 田中さんは^{たいわんりょう り}台湾料理を^た食べたことがありますか。

(田中先生，你吃過台灣料理嗎?)

第 23 週 ^{け さ} 今朝から^{ねつ}熱があつて、^{あたま}頭がふらふらしています。

(我從今天早上就發燒，頭暈暈的。)

第 24 週 ^か どんなものが買いたいですか。

(你想要買什麼樣的東西呢?)

第 25 週 ^{くうこう} 空港で(在機場)

第 26 週 ホテルで(在飯店)

第 27 週 ^{かいもの} 買物 (購物)

第 28 週 ここはどこですか。(這裡是哪裡?)

第 29 週 ^{いんしょく} 飲食 (飲食)

第 30 週 ^{みち き} 道を聞く (問路)

第 31 週 ^{いらい} 依頼 (請求)

第 32 週 わたしは^{しょうがっこう}小學校の^{きょうし}教師です。まだ^{しんまい}新米です。

(我是小學老師，還是個菜鳥。)

第 33 週 レストランで(在餐廳)

第 34 週 レストランで(在餐廳)

第 35 週 ここで写真をとってもいいですか。

(可以在這裡拍照嗎?)

第 36 週 わたしは仲間と一緒に太極拳をやっています。
なか ま いちいっしょ たいきょくけん

(我和同伴一起在打太極拳)

第 37 週 日語的發音(長音、鼻音、促音、母音無聲化、
有氣音與無氣音)

第 38 週 毎日、大雨ですね。やはり梅雨でしょうか。
まいにち おおあめ つ ゆ

(每天下大雨。果真到了梅雨季節。)

第 39 週 この赤いジュースは何のジュースですか。
あか なん

(這紅色的果汁是什麼果汁?)

第 40 週 わあ、おなかが一杯になりました。
いっぱい

(哇！我吃飽了。)

第 41 週 きのうどこかへ出掛けましたか。
で か

(昨天妳有沒有上哪兒去呀?)

第 42 週 6時に空港へ迎えに行きます。
ろくじ くうこう むか い

(我 6 點鐘要去機場接她們)

第 43 週 わたしはアイスコーヒーが飲みたいです。
の

(我想喝冰咖啡)

第 44 週 このまま食べてもいいですか。
た

(可以就這樣吃嗎?)

第 45 週 お金^{かね}を払^{はら}ってください。(請付錢)

第 46 週 あまり無理^{むり}をしない方が^{ほう}いいです。
(最好不要太勉強)

第 47 週 ドアを閉^しめないでください。
(請不要關門)

第 48 週 今^{いま}、塩^{しお}を入^いれてはいけません。
(現在不可以放鹽)

第 49 週 どうしたの。朝^{あさ}から元氣^{げんき}がない顔^{かお}をして.....
(怎麼了? 一大早就無精打采的)

第 50 週 わたしは一度^{いちど}会^あったことがあります。
(我曾見過一次)

第 51 週 みんなが心配^{しんぱい}していますよ。
(大家都在擔心呢!)

第 52 週 ガムを噛^かみながら授業^{じゅぎょう}を受^うけていました。
(一邊上課一邊嚼口香糖。)

附錄：「歌唱學日語」曲目 1~53

國立教育廣播電臺節目介紹資料表

第1週 (月曜日～金曜日)

会話

アパート探し

不動産：どんなアパートをお探しでしょうか。

頼：お風呂付きの部屋を探しているんですが。

不動産：お客様は留学生ですか。

頼：はい、新宿にある専門学校で勉強しているんです。

不動産：予算はどれくらいですか。

頼：四万円なんですが、無理でしょうか。

不動産：そうですね。東京都内ではちょっと難しいですね。

少々お待ちください。……、これはいかがでしょ

うか。駅から徒歩15分、6畳、バス・トイレ付き、

家賃5万円で、礼金一ヵ月、敷金二ヵ月、学校から

ちょっと離れていますが……。

頼：そうですね。お風呂がないと困るから、すこしぐら
い遠くても我慢するしかないですね。……、いま、見
られますか。

不動産：はい、じゃ、早速ご案内しましょう。

頼：お願いします。

找 公 寓

房屋仲介：您要找什麼樣的房子？

賴：我在找有附浴室的房子。

房屋仲介：您是留學生嗎？

賴：是的，我現在在新宿一所專門學校唸書。

房屋仲介：您的預算大約多少？

賴：日幣 4 萬圓，是不是很難呀？

房屋仲介：嗯……，東京都內的話是困難了一點兒哦！您
稍等一會兒……。這個怎麼樣？距火車站走路
15 分鐘、6 樓，附浴室、洗手間，房租 5 萬元，
禮金一個月，押金兩個月，不過離學校是遠了
一點兒……。

賴：嗯……。我受不了沒有浴室的房子，就算遠一
點兒也只有忍耐了。……現在可以看嗎？

房屋仲介：可以！那我這就帶您去吧！

賴：麻煩您了。

第2週（月曜日～金曜日）

会話

旅行代理店で

ちん
陳：あの、すみません。京都^{きょうと}に行きたいんですが、
二泊三日^{に はくみつ か た}で足りますか。

しゃいん
社員：京都^{きょうと}には名所古跡^{めいしょ こ せき}がたくさんありますが、二泊三日^{に はくみつ か}の
ご滞在^{たいざい}でしたら、色々^{いろいろ}なところをご覧^{らん}になれると思^{おも}い
ます。ホテルのご予約^{よ やく}はお済^すみですか。

ちん
陳：いいえ、往復^{おうふく}の新幹線^{しんかんせん}とホテルの予約^{よ やく}をお願いし^{ねが}ます。
できれば、安い^{やす}ホテルをお願いしたいんですが。

しゃいん
社員：はい、承知^{しょう ち}いたしました。この用紙^{よう し}に必要事項^{ひつよう じ ことう}をご記^き
入^{にゅう}ください。

ちん
陳：はい。……これでよろしいですか。

しゃいん
社員：はい、けっこうです。明日^{あ した}の午前中^{ご ぜんちゅう}までにクーポン券^{けん}
をお作^{つく}りしておきます。

ちん
陳：お願いし^{ねが}ます。

* * * *

しゃいん
社員：お待たせ^まいたしました。これが新幹線^{しんかんせん}とバスのクーポ
ンです。それから、こちらがホテル^{たの}です。どうぞ、楽
しいご旅行^{りょこう}を。

ちん
陳：ありがとうございます。

在 旅 行 社

陳：對不起，我想去京都，三天兩夜夠不夠？

職 員：京都有很多名勝古蹟，三天兩夜的話，我想您可以
參觀到許多地方。旅館已經訂了嗎？

陳：還沒有。我想麻煩您幫我訂新幹線來回票和旅館。
可以的話，我想麻煩您訂便宜一些的旅館。

職 員：好，我知道了。請在這張紙上填一下該填的資料。

陳：好的。……這樣可以了嗎？

職 員：可以了。明天中午以前我們會準備好聯營票。

陳：麻煩您了。

（翌日，陳至旅行社）

職 員：讓您久等了。這是新幹線和公車的聯營票。

還有，這是旅館的。祝您旅途愉快。

陳：謝謝！

第3週 (月曜日～金曜日)

会話

故宮案内 (台湾紹介)

魏ぎ : ここが故宮博物院です。

和田わだ : わあ、莊嚴そうごんで立派りっぱな建物たてもものですね。

魏ぎ : ええ、ここには中国歴代ちゅうごくれきだいの皇帝こうていのコレクションおさが収め
られているんですよ。

和田わだ : へえ、どのくらいあるんですか。

魏ぎ : 20 数万点にじゅうすうまんてんです。三ヵ月さんげつに一度いちど展示替えてんじががあるんです
が、全部ぜんぶ見るのに10年じゅうねんはかかるそうですよ。

和田わだ : うーん。さすが中国五千年ちゅうごくごせんねんの歴史れきしですね。

魏ぎ : さあ、中なかに入はいって見みましょう。

* * * *

和田わだ : あれ。白菜はくさいがありますよ。

魏ぎ : これはひすいでできているんですよ。

和田わだ : 本当ほんとうですか。大したもんたいですね。あっ、虫むしもいる。本当ほんとう
に見事みごとな彫刻ちょうこくですね。

導遊故宮（介紹台灣）

魏：這裡就是故宮博物院。

和田：哇！好莊嚴氣派的建築啊！

魏：嗯！這裏收藏著中國歷代皇帝的美術品、骨董哦！

和田：哦？有多少呢？

魏：20 幾萬件左右。3 個月更換 1 次展示品，全部看完
聽說需花 10 年呢！

和田：嗯～，不愧是中國 5000 年的歷史啊！

魏：走，我們進去看吧！

和田：啊！有一顆白菜呢！

魏：這是用翡翠雕刻成的喔！

和田：真的嗎？真了不起。啊！還有蟲。

真的是好棒的雕刻啊！

第4週（月曜日～金曜日）

会話

見送り

李^り：五日間^{いつ か かん}って、本当^{ほんとう}に短^{みじ}かったですね。

上田^{うえ だ}：ええ、あつという間^まに過^すぎてしまいました。この度^{たび}は何^{なに}から何^{なに}まで大^{たい}変^{へん}お世^せ話^わになりまして、ありがとうございました。おかげさまで、楽^{たの}しい思^{おも}い出^でが一杯^{いっぱい}できました。

李^り：もう少し期^{すこ}間^{き かん}が長^{なが}かったら、もつと色^{いろ}々^{いろ}なところへ
ご案^{あん}内^{ない}できたのに……。またこの次^{つぎ}の機^き会^{かい}に
ゆっく^{あそ}り遊^{あそ}びにいらしてください。

上田^{うえ だ}：はい。李^りさんも是^ぜ非^ひ日^に本^{ほん}へ遊^{あそ}びにいらしてください。

李^り：ええ。来^{らい}年^{ねん}にでも遊^{あそ}びに行^いこうと思^{おも}っております。
その時^{とき}にはよろしく。

上田^{うえ だ}：はい。いらっしゃる前^{まえ}に是^ぜ非^ひご連^{れん}絡^{らく}ください。
じゃ、そろそろ入^{はい}らなければならないので、
失^{しつ}礼^{れい}します。

李^り：じゃ、お元^{げん}氣^きで。ご両^{りょう}親^{しん}によろしく。

上田^{うえ だ}：李^りさんもどうぞお元^{げん}氣^きで、さようなら。

送 別

李：五天的時間，真的是好短哦。

上田：是啊！一轉眼就過去了。

這一次大大小小的事都承蒙您的關照，真是感謝。

託您的福，留下了許多美好的回憶。

李：時間如果長一點，本來還可以帶您到更多地方去玩的……。下次有機會，請您再來好好玩一玩。

上田：好的。李先生也請務必到日本來玩。

李：好。我在想是不是明年也去一趟，屆時請您多多關照。

上田：一定。來之前，請務必和我聯絡。

那我差不多該進去了，再見。

李：請保重。代我向令尊、令堂問好。

上田：請您也多保重，再見。

第5週（月曜日～金曜日）

会話

お見舞い

よしだ　　すずき　　だいじょうぶ
吉田　　：鈴木さん、大丈夫ですか。

おく　　よしだ　　き
奥さん　：ああ、吉田さん。わざわざ来ていただいて

すみません。

よしだ　　にゅういん　　き
吉田　　：入院したと聞いてびっくりしましたよ。

すずき　　しんぱい　　もう　　わけ
鈴木　　：ご心配をおかけして申し訳ございません。

にゅういん
入院なんてオーバーなんですよ。

よしだ　　だいじ　　おく
吉田　　：大事をとるにこしたことはないですね。奥さん。

おく　　さい　　きゅうよう
奥さん　：ええ、この際、ゆっくり休養するつもりで

よこ　　い
横のなっているように言っているんです。

すずき　　たい
鈴木　　：おいおい、大したことないんだから。

よしだ　　すずき　　おく　　い　　き
吉田　　：鈴木さん、奥さんの言うことを聞いて

おとなしくしていたほうがいいですよ。

すずき　　こどもあつか
鈴木　　：は、は、は。まるで子供扱いだなあ。

よしだ　　げんき　　あんしん
吉田　　：元気そうなので、安心しました。じゃ、そろそろ

しつれい　　だいじ
失礼します。どうぞ、お大事に。

探 病

吉田：鈴木先生，你不要緊吧？

夫人：啊！吉田先生，真不好意思，還讓你特地來一趟。

吉田：聽說你住院了，我嚇了一跳耶。

鈴木：讓你擔心，非抱歉。

什麼住院？真是小題大作！

吉田：小心爲上啊！是不是，夫人？

夫人：是啊！我也告訴他趁這個時候好好躺一躺，

休養休養。

鈴木：喂！喂！又沒什麼大不了的！

吉田：鈴木先生，還是聽夫人的話，乖一點！

鈴木：哈、哈、哈，簡直拿我當小孩子一樣看待。

吉田：看你精神蠻好的，我放心了。那，我也差不多該走了。請多保重。

第 6 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

エレベーターガール：^{うへ まい}上に参ります。

^{に かい ふ じんふく}2階は婦人服でございます。

^{さんがい こ どもふく}3階は子供服でございます。

^{きやく}客： すみません、^{よんかい ねが}4階お願いします。

エレベーターガール：はい、かしこまりました。

^{よんかい しん し ふく ま}4階は紳士服でございます。お待たせしました。

^{よんかい}4階でございます。

^{きやく}客： すみません。^お降ります。

※

※

※

^{きやく}客： すみません、ネクタイの^{う ば}売り場はどちらですか。

^{てんいん いちばんおく みぎ}店員：一番奥の右です。

^{きやく}客：はい、分かりました。ありがとうございます。

*

*

*

*

電梯小姐：(電梯)往上。2 樓是女性服飾，3 樓是兒童服飾。

客人：對不起，麻煩到 4 樓。

電梯小姐：好，我知道了。

4 樓是紳士服。

讓您久等了。4 樓到了。

客人：對不起，我要下電梯。

※

※

※

客人：對不起，請問賣領帶的地方在哪兒？

店員：在最裡面的右邊。

客人：好，我知道了，謝謝！

会話（２）

^{きやく}客：すみません。あれはいくらですか。

^{てんいん}店員：これですか。

^{きやく}客：いいえ、それじゃありません。

^{うえ}その上のです。^{ちやいろ}茶色のです。

^{てんいん}店員：これですか。^{さんぜん ご ひやく えん}3 5 0 0円です。

^{きやく}客：すみません。それを見^みせてください。

^{てんいん}店員：はい、どうぞ。いまは半額^{はんがく}ですから、お買^かい得^{どく}ですよ。

＊

＊

＊

＊

客人：對不起，請問那個多少錢？

店員：這個啊？

客人：不。不是那個。是那個上面的那個，茶色的（那個）。

店員：這個啊？（這個）3500 元。

客人：對不起，請把那個讓我看一下。

店員：好的，請看。現在是打對折，很值得買喔！

第 7 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

てんいん
店員：いらっしやいませ。

きやく
客： すみません。これ、もう少し^{すこ}大きい^{おお}のはありませんか。

てんいん
店員：お客様^{きやくさま}は何号^{なんごう}でございますか。

きやく
客： 1 1 号^{じゅういちごう}かな。

てんいん
店員：はい、少々^{しょうしょう}お待ち^まください。1 1 号^{じゅういちごう}でございます。

し ちやくしつ
試着室^{し ちやくしつ}はこちらです。どうぞ。

きやく
客： すみません。

* * * *

店員：歡迎光臨。

客人：對不起，這個有沒有稍微大一點的？

店員：您是穿幾號的呢？

客人：好像是 11 號。

店員：好的，請稍等。這是 11 號的。

試衣間在這邊，請。

客人：謝謝！（對不起）

会話（2）

客：^{きやく} すみません、これの^{いろちが}色違いはありませんか。

店員：^{てんいん} 青と^{あお き いろ}黄色があります。^{なんさい かた}何歳ぐらいの方ですか。

客：^{きやく} 40^{よんじゅっさい}歳ぐらいです。

店員：^{てんいん} 40^{よんじゅっさい}歳ですか。

まだ^{わか}お若いですから、^{き いろ}黄色いのはいかがでしょうか。

客：^{きやく} そうですね。……はい、じゃ、^{き いろ}黄色いのをください。

店員：^{てんいん} プレゼントですね。^{しょうしょう ま}少々お待ちください。

＊

＊

＊

客：對不起，有沒有跟這個不同顏色的？

店員：有藍色的和黃色的。幾歲的人要穿的呢？

客：40 歲左右

店員：40 歲啊？

因為還很年輕，所以買黃色的怎麼樣？

客：嗯……好，那我買黃色的。

店員：要當禮物送人的吧！請您稍等。

第8週（月曜日～金曜日）

会話（1）

小林：あつ、荔枝だ。日本ではいまは大人気ですよ。

簡： そうですか。小林さんも荔枝が好きですか。

小林：ええ、よく食べますよ。

で、簡さんはどんな果物が好きですか。

簡： わたしですか。わたしはメロンが大好きです。

小林さんは。

小林：わたしは荔枝が大好きで、リンゴも葡萄も好きですよ。

簡： 嫌いな果物はありませんか。

小林：そうですね。ドリアンはあまり好きじゃないんです。

＊

＊

＊

＊

小林：啊！荔枝。在日本現在是超人氣！

簡： 是喔。小林小姐，妳也喜歡吃荔枝啊？

小林：是啊！我經常吃啊！不過，簡先生，你喜歡吃什麼樣的
水果呢？

簡： 我啊！我最喜歡吃香瓜了。小林小姐，妳呢？

小林：我最喜歡吃荔枝了，也喜歡吃蘋果和葡萄。

簡： 沒有討厭的水果嗎？

小林：嗯，我不太喜歡吃榴槤。

會話（2）

さかもと

坂本：わあ、すごい。スイカですね。

そ

曾：　　そうですよ。いまはちょうどシーズンです。

あま

甘いですよ。

さかもと

坂本：大きいですね。台湾のスイカは全部こんな形ですか。

にほん

たいわん

ぜんぶ

かたち

にほん

まる

日本ではみんな丸いのですけど。

そ

曾：　　丸いのもありますが、ほとんど楕円形ですよ。

さかもと

坂本：グアバ、なし、パパイヤ……。

なん

かわ

くだもの

あれ、あれは何ですか。皮がつぶつぶの果物。

そ

曾：　　ああ、あれは釈迦頭です。

しゃかとう

しゃか

あたま

お釈迦さまの頭みたいでしょう。

さかもと

坂本：なるほど。

＊

＊

＊

＊

坂本：哇！真棒！西瓜喔！

曾：　　是啊！現在正當季，很甜喔！

坂本：好大啊！台灣的西瓜都是這個形狀嗎？

日本(西瓜)都是圓形的說。

曾：　　(台灣的西瓜)也有圓的啦！不過幾乎都是橢圓形的。

坂本：芭樂、梨子、木瓜……。

噢，那是什麼？皮一粒粒的那種水果。

曾：　　啊～那是釋迦。長得像釋迦佛祖的頭吧！

坂本：有道理！

第9週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 陳^{ちん}さんの誕生^{たんじょう}日はいつですか。

(陳先生，你的生日是什麼時候？)

B: 1月3日です。(1月3日)

にがついつか
* 2月5日

しちがつじゅうごにち
* 7月15日

くがつはつか
* 9月20日

(2月5日)

(7月15日)

(9月20日)

A: きょうはわたしの誕生^{たんじょう}日ですよ。

(今天是我的生日耶)

B: 本当。お誕生^{たんじょう}日おめでとうございます。

(真的啊！祝你生日快樂)

(二)

A: 今何時^{いまなんじ}ですか。

(現在幾點?)

B: 8時5分^{はちじごふん}です。(8點5分)

ろくじごじゅうふん
* 6時50分

しちじじゅうふんまえ
* 7時0分前

* ちょうど9時^{くじ}

(6點50分)

(差10分7點)

(剛剛好9點)

A: おうちから会社^{かいしゃ}までどのぐらいかかりますか。

(你家到公司要多久的時間?)

B: 車^{くるま}で30分^{さんじゅつぷん}ぐらいかかります。

(開車大約 30 分鐘)

*バスで30分^{さんじゅつぷん}ぐらい

(搭公車大約 30 分鐘)

*歩^{ある}いて10分^{じゅつぷん}ぐらい

(走路大約 10 分鐘)

(三)

A: 陳^{ちん}さんはよくテレビ^みを見ますか。

(陳小姐，妳經常看電視嗎?)

B: はい、よく^み見ますよ。

(是的，我經常看電視。)

A: 陳^{ちん}さんはよくテレビ^みを見ますか。

(陳小姐，妳經常看電視嗎?)

B: いいえ、あまり^み見ません。

(不，我不太看電視)

A: 1日^{いちにち}に何時間^{なんじかん}ぐらいテレビ^みを見ますか。

(你一天大約看幾小時的電視?)

B: 2時間^{にじかん}ぐらいです。

(2 小時左右)

^{いち じ かん}
* 1 時間

(1 小時)

^{さん じ かん}
* 3 時間

(3 小時)

^{よ じ かん}
* 4 時間

(4 小時)

(四)

A: ^{か ぞく なんにん}ご家族は何人ですか。

(你家有幾個人?)

B: ^{よ にん}4 人です。^{か ない ぼく}家内と僕のほかに、^{むすこ むすめ ひとり}息子と娘が1人ずつです。

(4 個人。除了我太太和我以外，還有一個兒子一個女兒。)

^{さんにん}
* 3 人

(3 個人)

^{ご にん}
* 5 人

(5 個人)

^{ろくにん}
* 6 人

(6 個人)

^{しちにん}
* 7 人

(7 個人)

^{りょうしん}
* 両親

(父母)

^{ちち}
* 父

(家父)

^{はは}
* 母

(家母)

^{あに}
* 兄

(我哥哥)

^{あね}
* 姉

(我姊姊)

^{おとうと}
* 弟

(我弟弟)

^{いもうと}
* 妹

(我妹妹)

^{まご}
* 孫

(我孫子)

(五)

A: おいくつですか。

(請問你幾歲?)

B: ^{ごじゅうきゅう}5 9 です。

(59 歲)

A: お父^{とう}さんはおいくつですか。

(請問你父親幾歲?)

B: 8^{はちじゅうよんさい} 4 歲です。

(84 歲)

* お母^{かあ}さん

(令堂)

* お兄^{にい}さん

(令兄)

* お姉^{ねえ}さん

(令姊)

* 弟^{おとうと}さん

(令弟)

* 妹^{いもうと}さん

(令妹)

* お孫^{まご}さん

(令孫)

第 10 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: わたしはスイカが^す好きです。

(我喜歡吃西瓜)

B: わたしも。^{たいわん}台湾のスイカは^{ほんとう}本当においしいですね。

(我也是。台灣的西瓜真的很好吃耶！)

* バナナ レイシ マンゴー

(香蕉) (荔枝) (芒果)

* メロン ぶどう イチゴ

(香瓜) (葡萄) (草莓)

(二)

A: わたしは^{たま}玉ねぎが^{きら}嫌いです。

(我討厭吃洋蔥)

B: そうですか。わたしはあまり^{きら}嫌いじゃないけど。

(是哦？可是我不是很討厭。)

* しいたけ にんじん しょうが

(香菇) (紅蘿蔔) (薑)

* ピーマン にんにく ねぎ

(青椒) (蒜頭) (蔥)

(三)

A: 昼^{ひる}ご飯^{はん}はもう食^たべましたか。

(你已經吃過午餐了嗎?)

B: いいえ、まだです。これから食^たべに^い行きます。

(不，還沒。現在要去吃。)

A: 昼^{ひる}ご飯^{はん}はもう食^たべましたか。

(你已經吃過午餐了嗎?)

B: はい、もう食^たべました。陳^{ちん}さんは。

(是的，我已經吃過了。陳先生，你呢?)

(四)

A: もうこんな時^じ間^{かん}ですか。お昼^{ひる}に^い行きましょう。

(已經這麼晚了？我們一起去吃午飯吧！)

B: ええ、行^いきましょう。

(好的，我們走吧！)

A: もうこんな時^じ間^{かん}ですか。食^{しょく}事^じに^い行きましょう。

(已經這麼晚了？我們一起去吃飯吧！)

B:そうですね。きょうは久しぶりに日本料理を食べ
ましょうか。

(嗯～，好久沒去吃日本料理了，我們去吃吧！)

(五)

A:ミカンとイチゴとどちらが好きですか。

(橘子和草莓，你喜歡吃哪一種？)

B:ミカンのほうが好きです。

(我比較喜歡吃橘子)

*スイカとメロン

(西瓜和香瓜)

*ブドウとバナナ

(葡萄和香蕉)

A:日本語と英語とどちらが上手ですか。

(日文和英文，你那個比較好？)

B:日本語のほうが上手です。

(我日文比較好)

*テニスとピンポン

(網球和乒乓球)

*ギターとピアノ

(吉他和鋼琴)

第 11 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: ^{しつれい}失礼ですが、おいくつですか。

(不好意思，請問你幾歲?)

B: ^{ろくじゅうご}65 です。

(65 歲)

A: ^{わか}^み若く見えますね。

(你看起來很年輕耶！)

B: ^せ^じお世辞がうまいですね。

(你真會說話！)

(二)

A: いま、^{なに}何をしていますか。

(你現在在做什麼?)

B: テレビを^み見えています。

(我正在看電視)

* ^{おんがく}^き音楽を聞いています。

(正在聽音樂)

* お茶^{ちゃ}を飲^のんでいます。

(正在喝茶)

* 新聞^{しんぶん}を読^よんでいます。

(正在看報紙)

(三)

A: どうぞ、食^たべてみてください。

(請嚐嚐看)

B: はい、いただきます。

(好的，謝謝。)

A: どうぞ、飲^のんでみてください。

(請喝喝看)

B: はい、いただきます。

(好的，謝謝。)

A: どうぞ、やってみてください。

(請做做看)

B: はい、やってみます。

(好的，我做做看。)

(四)

A: もう一度^{いち ど おし}教えてください。

(請再教我一次)

B: はい、いいですよ。

(嗯，好的)

* もう一度^{いち ど い}言ってください。

(請再說一次)

* もう一度^{いち ど き}来てください。

(請再來一次)

(五)

A: どんな^{ばんぐみ}番組が^す好きですか。

(你喜歡什麼樣的節目?)

B: 演歌^{えん か}やドラマ^すが好きです。

(我喜歡演歌和連續劇)

* 相撲^{すもう}や野球^{やきゅう}

(相撲和棒球)

* ニュース^{りょうり}や料理

(新聞和料理)

第 12 週 (月曜日～金曜日)

會話 (1)

伊藤^{いとう}：きょうは日本料理^{にほんりょうり}にしましょうか。

王^{おう}：わあ、うれしい。日本料理^{にほんりょうり}は久しぶり^{ひさ}ですよ。

伊藤^{いとう}：王^{おう}さんはいつも何料理^{なにりょうり}を食^たべますか。

王^{おう}：中華^{ちゅうか}です。日本料理^{にほんりょうり}は月^{つき}に一回^{いっかい}食^たべます。

伊藤^{いとう}さんのうちはよく日本料理^{にほんりょうり}を食^たべますか。

伊藤^{いとう}：いいえ、そうでもないですよ。

主人^{しゅじん}はあまり日本料理^{にほんりょうり}が好^すきじゃないですから、

中華^{ちゅうか}だったり、洋食^{ようしょく}だったりですよ。

* * * *

伊藤： 今天我們吃日本料理吧。

王： 哇，真高興。好久沒吃日本料理了。

伊藤： 王小姐平常都吃什麼料理？

王： 中華料理。我一個月吃一次日本料理。

伊藤太太，妳家經常吃日本料理嗎？

伊藤： 不，也沒有啦。因為我老公不太喜歡吃日本料理，
所以有時吃中華料理，有時吃西洋料理。

會話（2）

星野：^{ほしの}すみません。^{びる}ビールを^{にほん}2本と^もさしみの^あ盛り合わせを
一つ^{ひと}お願いします。

梁：^{りょう}わたしは^{さけ}お酒に^{よわ}弱いんです。

星野：^{ほしの}まあまあ、^{かんぱい}乾杯ぐらいはいいでしょう。
この店^{みせ}の^{りょうり}料理はおいしいですよ。

梁：^{りょう}どんな^{りょうり}料理がおすすめですか。

星野：^{ほしの}そうですね。おさしみやおすし。
それから、てんぷらも。

梁：^{りょう}詳しいですね。^{ほしの}星野さんはこの店^{みせ}の^{じょうれん}常連ですか。

星野：^{ほしの}まあね。

＊

＊

＊

＊

星野：對不起，請給我們二瓶啤酒和一份生魚片拼盤。

梁：我的酒量不好。

星野：行了行了，小酌一下無妨吧。這家店的料理很好吃喲！

梁：你要推薦什麼料理呢？

星野：這個嘛，生魚片、壽司，還有天婦羅也不錯。

梁：你很了解嘛！星野先生，你是這家店的常客嗎？

星野：算是吧！

第 13 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: いらっしゃいませ。^{なんめい}何名さまでしょうか。

(歡迎光臨。請問有幾位?)

B: ^{ごにん}5 人です。

(5 個人)

^{ひとり}
* 1 人

^{ふたり}
* 2 人

^{さんにん}
* 3 人

^{よにん}
* 4 人

(1 個人)

(2 個人)

(3 個人)

(4 個人)

* ～だけ (只有～)

^{ひとり}
* 1 人だけ (只有 1 個人)

A: ^{きんえんせき}禁煙席でよろしいですか。

(可以坐非禁煙區嗎?)

B: はい、^{きんえんせき}禁煙席で^{ねが}お願いします。

(好的，麻煩給我們非吸煙區。)

(二)

A: いらっしゃいませ。^{なに}何になさいますか。

(歡迎光臨，請問您要點什麼?)

B: すみません。メニューを^み見せてください。

(對不起，請讓我看一下菜單。)

A: お飲み物は何になさいますか。

(您要點什麼飲料?)

B: アイスコーヒーをください。

(請給我一杯冰咖啡)

* コーヒー

* ビール

* レモンジュース

(咖啡)

(啤酒)

(檸檬汁)

(三)

A: すみません。さしみ定食^{ていしょく}をお願いします。

(對不起，請給我一客生魚片定食。)

B: はい。さしみ定食^{ていしょく}ですね。少々^{しょうしょう}お待ちください。

(好的。您點的是生魚片定食，請稍等一下。)

A: きょうはわたしがごちそうしますよ。

(今天我請客喔!)

B: そうですか。じゃ、ごちそうになります。

ありがとうございます。

(是喔! 那就讓你請嘍! 謝謝!)

(四)

A: ご注文^{ちゅうもん}はお決まり^きでしょうか。

(您決定好要點什麼了嗎?)

B: はい。さしみ定食^{ていしょく}をお願いします。^{ねが}

(是的，請給我一客生魚片定食。)

A: ご注文^{ちゅうもん}はお決まり^きでしょうか。

(您決定要點什麼了嗎?)

B: はい。A ランチと B ランチを一つずつ^{ひと}お願いします。^{ねが}

(嗯，請給我 A 餐與 B 餐各一份。)

(五)

A: コーヒーと紅茶^{こうちゃ}とどちらにしますか。

(咖啡和紅茶，請問您要點那一樣?)

B: そうですね。わたしはコーヒーにします。

(嗯～，我點咖啡。)

＊アサヒビールと麒麟ビール

(朝日啤酒和麒麟啤酒)

A:すみません。おしぼりをください。

(對不起，請給我一條小毛巾。)

B:はい。少^{しょう}々^{しょう}お待^まちください。

(好的，請稍等)

*お冷^{ひや}

(冰水)

*お水^{みず}

(冷開水)

*お茶^{ちや}

(茶)

第 14 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 今晚、一緒に飲みに行きませんか。

(今晚要不要一起去喝一杯?)

B: いいですね。行きましょう。

(好啊！我們就去喝一杯！)

A: 今晚、王さんと飲みに行きますが、陳さんもいっしょにどうですか。

(今晚我跟小王去喝一杯，小陳你也一起去如何?)

B: あ、すみません。今晚はちょっと……。

(啊！對不起，我今晚不太方便……)

(二)

A: 田中さん、1 杯飲みに行きませんか。

(田中先生，要不要一起去喝一杯?)

B: いいですね。どこがいいですかね。

(好啊！去哪裡好呢?)

A: 駅前のあの店はどうですか。

(車站前的那一家，你覺得如何？)

B: うん、いいですよ。あそこは^{やす}安くおいしいし。

(嗯、好啊！那裡既便宜又好吃。)

(三)

A: 田中さん、^{た なか}今晚、^{こんばん}カラオケに行きましょう。

(田中先生，今晚我們去唱卡拉 ok 吧!)

B: いいですね。^{ひさ}久しぶりに^{にほん}日本の^{うた}歌を^{うた}歌いましょう。

(好久沒唱日本歌了，我們一起去唱吧！)

A: 田中さん、^{た なか}今晚、^{こんばん}飲みに^の行きましょう。

(田中先生，今晚我們去喝一杯吧!)

B: すみません。^{こんばん}今晚は^{はや}早く^{かえ}帰らなければならないんです。

(對不起，今晚我必須早點回家。)

(四)

A: ^{こんしゅう}今週^{にちようび}の日曜日、^{なに}何か^{よてい}予定がありますか。

(你這個禮拜天有什麼安排嗎?)

B: いいえ、^{なに}何ともありませんよ。

(不，什麼也沒有。)

A: あした、ご都合^{つごう}はいかがでしょうか。

(明天你時間上方便嗎?)

B: そうですね。あしたはちょっと無理^{むり}です。

あさってにしましょうか。

(嗯～，明天有點困難。後天吧！)

* あさって * 今度^{こんど}の日曜日^{にちようび} * 来週^{らいしゅう}の水曜日^{すいようび}

(後天)

(下禮拜天)

(下禮拜三)

(四)

A: お正月^{しょうがつ}、日本^{にほん}へ観光^{かんこう}に行きたいんですが、陳^{ちん}さんは
一緒^{いっしょ}に行きませんか。

(過年的時候，我想去日本觀光，陳先生，你不一起去嗎?)

B: 行きたいんですが、時間^{じかん}の余裕^{よゆう}がないんです。

(我好想去，可是抽不出時間來。)

A: 午後^{ごご}、デパートへ靴^{ぐつ}を買い^かに行きますが、ご一緒^{いっしょ}に
行きませんか。

(下午我要到百貨公司買一雙鞋，你要不要一起去?)

B: ええ、行きましょう。王^{おう}さんも誘^{さそ}いましょうか。

(嗯，我們一起去，要不要也邀王小姐一起去?)

第 15 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: おうちはどこですか。(你家在哪裡?)

B: ^{たいぺい}台北です。(在台北)

* ^{き るん}基隆

* ^{たいちゅう}台中

* ^{たいなん}台南

* ^{たか お}高雄

A: ^{ちん}陳さんのうちはどこにありますか。

(陳先生，你家在哪裡?)

B: ^{たか お}高雄です。(在高雄)

A: ^{ちん}陳さんの^{かいしゃ}会社はどこにありますか。

(陳先生，你的公司在哪裡?)

B: ^{たいなん}台南にあります。(在台南)

(二)

A: すみません、^{て あら}お手洗いはどこにありますか。

(對不起，請問洗手間在哪裡?)

B: あそこにあります。(在那裡)

A:すみません、トイレはどこですか。

(對不起，請問洗手間在哪裡？)

B:まっすぐ行って、突き当りのところにあります。

(直走，在盡頭哪裡。)

A:陳さんはどこに住んでいますか。

(陳先生，你住在哪裡？)

B:わたしは台北に住んでいます。田中さんは。

(我住在台北。田中先生，你呢？)

*新竹

*嘉義

*宜蘭

*花蓮

(三)

A:陳さんの趣味は何ですか。

(陳先生，你的興趣是什麼？)

B:テレビです。(看電視)

*映画 (電影)

*山登り (登山)

*カラオケ (卡拉 ok)

*ピアノ (鋼琴)

A:陳さんの趣味は何ですか。 (陳先生，你的興趣是什麼？)

B:わたしの趣味は^{しゅ み た}食^たべることです。(我的興趣是吃)

*テレビを^み見ること(看電視)

*^ね寝ること(睡覺)

*お酒を^{さけ の}飲むこと(喝酒)

(三)

A:どうしたんですか。(怎麼了?)

B:おなかが^{いた}痛いんです。(我肚子痛)

*^{あたま}頭^{いた}が痛い(頭痛)

*^は歯^{いた}が痛い(牙痛)

*^{か ぜ ひ}風邪を引いた(感冒了)

*おなかを^{こわ}壊した(吃壞肚子了)

(四)

A:どうすればいいですか。(怎麼辦呢?)

B:まず、^{ちん}陳さんと^{そうだん}相談して、^{なん}何とか^{なん}なるでしょう。

(首先，跟陳先生商量一下，總會有辦法的。)

A:どうしよう。^{ざんぎょう}残業してもなかなか^お終われないんですよ。

(怎麼辦？就算加班也做不完啊！)

B: まあ、^{なん}何とかなるでしょう。^{きんちょう}緊張しないでください。

(嗯，總有辦法的，先別緊張)

(五)

A: すみません、お名前を^{な まえ おし}教えていただけませんか。

(對不起，請教您尊姓大名？)

B: ^{ちん もう}陳と申します。どうぞよろしく^{ねが}お願いします。

(敝姓陳，請多多指教。)

A: すみません、ケイタイの^{ばんごう おし}番号を教えていただけませんか。

(對不起，請問您的手機號碼是幾號？)

B: ^{ゼロきゅうさん な の ご ゼろろく な ご はち}0 9 3 7－5 0 6 7 5 8です。

(0937-506758)

A: すみません、この^{かん じ よ かた おし}漢字の読み方を教えていただけませんか。

(對不起，請告訴我這個漢字怎麼讀？)

B: ああ、これはタコ^{たこ よ}(蛸)と読みます。おいしいですよ。

(啊～，這讀成「たこ」，很好吃喔！)

第 16 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

ちょう にほん ゆうめい ちゅう かりょうり い
張：日本で有名な中華料理と言えば、

マーボー豆腐やチンジャオロースですね。

やまぐち
山口：それだけじゃないですよ。

さいきん ショウロンポウやタンタンめんもはっています。

ちょう ていばん い
張：でも、定番と言えばやはりチャーハンとラーメンでしょう。

やまぐち ちゅう かりょうり
山口：チャーハンは中華料理ですが、

ラーメンはもう中華料理じゃありませんよ。

ちょう
張：そうですね。

* * * *

張：說到中國菜，在日本最有名的，可說是麻婆豆腐和青椒肉絲了。

山口：不只是那些，最近小籠包和担担麵也很流行。

張：不過，還是炒飯和拉麵最具代表性吧？

山口：炒飯是中國菜，但拉麵已經不是中華料理了。

張：說得也是。

會話(2)

た むら いろいろ りょう り ほん
田村：色々な料理の本がありますね。

ちゅう か りょう り むずか
中華料理は難しいでしょう。

りん
林：まあ、レストランのような立派な料理は多少

テクニックが必要でしょうが、普通の家庭料理はそ
んなに難しくないですよ。野菜炒めなら簡単にできま
すよ。

た むら ほんとう こん ど いちばん ちゅう か おし
田村：本当ですか。じゃ、今度一番やさしい中華を教えてください。
ださい。

りん
林：いいですよ。

*

*

*

*

田村：（妳這裡）有許許多多烹飪書籍啊！

中國菜不好做吧！

林：嗯，像餐廳那樣豪華的菜多少需要點技術，

但一般家裡的菜就沒那麼難了。

如果是炒青菜，那就很簡單嘍！

田村：真的嗎？那妳下次教我做最簡單的中國菜。

林：好啊！

第 17 週 (月曜日～金曜日)

(一) 日語的重音

日語的重音基本上有如下四種型式。

1. 平板型

か $\boxed{0}$ (蚊)

かお $\boxed{0}$ (顔)

わたし $\boxed{0}$

ともだち $\boxed{0}$ (友達)

此型重音若以數字表示其重音核時，不管該語彙有幾個音節，一律以 $\boxed{0}$ 來表示。其發音特色是第 1 音節發低音，然後從第 2 個音節開始發高音，遇助詞時，則高接。(換言之，高音未降下來)。例：

かが

かおが

わたしが

ともだちが

2. 頭高型

て $\boxed{1}$ (手)

ねこ $\boxed{1}$ (猫)

にもつ $\boxed{1}$ (荷物)

ふじさん $\boxed{1}$ (富士山)

此型重音若以數字表示其重音核時，不管該語彙有幾個音

節，一律以[1]來表示。其發音特色是第 1 音節發高音，然後，遇助詞時，則低接。(換言之，從第 2 個音節以後一律發低音)。

例:

てが

ねこが

にもつが

ふじさんが

3. 中高型

あなた[2]

くだもの[2] (果物)

せんせい[3] (先生)

三個音節以上的語彙才有中高型的重音型式。此型重音若以數字表示其重音核時，是以其重音核之所在位置為標示之數字。其發音特色是第 1 音節發低音，然後，從第 2 音節開始發高音，一直到重音核所在位置之後(重音核之位置所在仍發高音)，才降下來。遇助詞時，仍應低接，勿突然升起。例:

あなたが

くだものが

せんせいが

4. 尾高型

いぬ² (犬)

あたま³ (頭)

いもうと⁴ (妹)

此型重音若以數字表示其重音核時，2 個音節的語彙以²來標示，3 個音節的語彙以³來標示，4 個音節的語彙以⁴來標示，以此類推。其發音特色是第 1 音節發低音，然後，從第 2 音節開始一直發高音到重音核所在位置(重音核之位置所在仍發高音)才降下來。遇助詞時，應低接，勿突然升起。例:

いぬが

あたまが

いもうとが

請留意此型重音與平板型重音，若只是讀語彙時，兩者之語調並無不同。尾高型與平板型之差異，乃在於後接的助詞(或助動詞),前者是低接，而後者是高接。例:

はな² (花) + が → はなが

はな⁰ (鼻) + が → はなが

あたま³ (頭) + です → あたまです。

わたし⁰ + です → わたしです。

利用上述的概念，以「櫻花好漂亮啊」一語為例：

さくら⁰（桜） はな²（花） きれい¹（奇麗）

讀出來的語調應為：

* さくらの はなは きれいですね

（^{さくら}桜の ^{はな}花は きれいですね）＜櫻花真漂亮啊！＞

（二）日語的重音練習（1）

* きょうは にほんりょうりに しましょうか。

（きょうは^{にほんりょうり}日本料理にしましょうか）

＜今天我們吃日本料理吧！＞

* わあ、うれしい。にほんりょうりは ひさしぶりですよ。

（わあ、うれしい。^{にほんりょうり}日本料理^{ひさ}は久しぶりですよ）

＜哇！真高興。好久沒吃日本料理了。＞

* おうさんは いつも なにりょうりを たべますか。

（王さんはいつも^{なにりょうり}何料理^たを食べますか）

＜王小姐平常都吃什麼料理？＞

* ちゅうかです。にほんりょうりは つきに いったい
たべます。

(^{ちゅう か}中華です。^{に ほんりょう り}日本料理は^{つき}月に^{いったい た}一回食べます)

<中華料理。我一個月吃一次日本料理。>

*いとうさんの ちは よく にほんりょうりを
たべますか。

(^{い とう}伊藤さんの^{に ほんりょう り}ちはよく日本料理を^た食べますか)

<伊藤太太，妳家經常吃日本料理嗎？>

第 18 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: もしもし、鈴木^{すず き}さんのお宅^{たく}ですか。

(喂～，請問是鈴木先生府上嗎？)

B: はい、そうです。

(嗯，是的)

A: 台灣銀行^{たいわんぎんこう}の陳^{ちん}ですが、恵美^{え み}さん、いらっしゃいますか。

(我是台灣銀行的陳xx，請問惠美小姐在嗎？)

B: はい。少^{しょう}々^{しょう}お待ち^まください。

(在，請您稍等。)

A: もしもし、鈴木^{すず き}さんのお宅^{たく}ですか。

(喂～，請問是鈴木先生府上嗎？)

B: いいえ、違^{ちが}います。(不，您打錯了)

A: すみません。間違^{まちが}えました。(對不起，我撥錯了。)

(二)

A: 陳^{ちん}さん、お電話^{でんわ}ですよ。(陳先生，你的電話。)

B: はい、ありがとう。(好，謝謝你！)

A: 陳^{ちん}さん、奥^{おく}さんからの電話^{でんわ}ですよ。

(陳先生，你太太打來的電話。)

B: はい、ありがとうございます。

(嗯，謝謝你！)

A: 何時^{なんじ}ごろお帰^{かえ}りになりますか。

(幾點左右會回來呢？)

B: 6時^{ろくじ}ごろ帰^{かえ}ってくると思いますが。

(我想六點左右會回來。)

A: そうですか。じゃ、6時^{ろくじ}ごろまた電話^{でんわ}します。

(是喔。那，我六點左右再打電話過來。)

(三)

A: はい。朝日^{あさひ}商^{しょう}事^じ企画^{きかく}部^ぶでございます。

(＜接電話＞朝日商事企劃部)

B: もしもし、大和^{やまと}食^{しょく}品^{ひん}の田中^{たなか}と申^{もう}しますが、

山本^{やまもと}課^か長^{ちょう}を^{ねが}お願いします。

（喂～，我是大和食品的田中，麻煩請山本課長聽電話）

A: ^{もう}申し訳^{わけ}ございません。山本^{やまもと}はただいま^{せき}席をはずして
おりますが。

（很抱歉，山本現在不在位子上）

B: そうですか。実は来週^{じつ らいしゅう}の会議^{かいぎ}のことでお電話^{でんわ}したんですが。

（喔，是這樣子的，我打電話來，是因為下個禮拜有個會要開。）

（四）

A: では、課長^{かちょう}が戻^{もど}り次第^{しだい}、お電話^{でんわ}差^さし上げるよう
^{もう}申し伝^{つた}えます。念^{ねん}のため、お電話^{でんわ}番^{ばん}号^{ごう}を教^{おし}えていただけ
ないでしょうか。

（那麼，課長一回來，我馬上轉告、給您回電。爲了慎重起見，
請告訴我您的電話號碼好嗎？）

B: ^{さんよんななさん の いちいちきゅうはち}3 4 7 3－1 1 9 8 です。

（34731198）

A: ^{さんよんななさん の いちいちきゅうはち}3 4 7 3－1 1 9 8、大和^{やまと}食^{しょく}品^{ひん}の田中^{た なか}様^{さま}ですね。

（您是 34731198，大和食品的田中先生哦！）

B: はい。急^{いそ}いでおりますので、すぐお電話^{でんわ}くださいますようお願いいたします。

（是的，我有點急，所以麻煩他立刻給我個電話。）

A: はい、承^{しょう}知^ちいたしました。

（好的，我知道了！）

第 19 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: ^{かんこう}観光ですか。(你是來觀光的嗎?)

B: はい、そうです。(是的)

A: ^に日本^に来^きた目的^{もくてき}は何^{なに}ですか。

(你來日本的目的是什麼?)

B: ^{かんこう}観光です。(我是來觀光的)

* ビジネス (商務、做生意)

* ^に日本^にの友達^{ともだち}に会^あうんです。(見日本的朋友)

(二)

A: ^きどこから来^きましたか。(你是從哪裡來的?)

B: ^{たいわん}台湾^きから来^きました。(我是從台灣來的。)

A: ^きどこから来^きましたか。(你是從哪裡來的?)

B: ^{たいわん}台湾^{まい}から参^{まい}りました。(我是從台灣來的<謙讓表現>。)

A: ^に日本^ににどのぐらいご滞^{たいざい}在^{ざい}ですか。

(你要在日本停留多久?)

B: 一週間いっしゅうかんぐらいです。(大約一個禮拜)

(二)

A: どこにお泊りとまですか。(你要住在哪裡?)

B: 新宿しんじゅくのプリンスホテルです。

(我要投宿在新宿的王子飯店。)

A: どこにお泊りとまですか。(你要住在哪裡?)

B: 友人ゆうじんのうちに1週間いっしゅうかんぐらい泊とまります。

(我要在朋友家住一個禮拜左右。)

(三)

A: タバコとお酒さけはお持ちもですか。

(你有帶香煙和酒嗎?)

B: はい、タバコをワンカートンとお酒さけを2本ほんほん
持もっています。

(有，我帶了1條煙和2瓶酒。)

A: タバコとお酒^{さけ}はお持^もちですか。（你有帶香煙和酒嗎？）

B: いいえ、持^もっていません。（不，我沒帶。）

A: 申告^{しんこく}するものはありますか。

（有沒有需要申報的東西？）

B: いいえ、ありません。（不，沒有。）

(四)

A: スーツケースの中^{なか}にどんな物^{もの}が入っていますか。

（行李箱裡放了些什麼東西呢？）

B: 洋服^{ようふく}や友人^{ゆうじん}へのおみやげです。

（放了些洋裝和要送給朋友的禮物。）

(五)

A: そのスーツケースを^{うえ}上^のに載^あせて開けてください。

（把那個行李箱放到上面、並且打開來。）

B: はい。（好的！）

A: 肉類^{にくるい}や生^{なま}ものなどは入^{はい}っていませんか。

（有沒有帶肉類和生的食物？）

B: いいえ、^{はい}入っていません。（不，我沒帶那些。）

A: はい、^{けっこう}結構です。（好了，可以了！）

第 20 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

店員：^{てんいん}いらっしやいませ。^{なに}何^{さが}をお探しでしょうか。

客：^{きやく}日本語^{にほんご}の電子辞典^{でんしじてん}を^か買いたいんですが、
どこにありますか。

店員：^{てんいん}どうぞ、こちらへ。……はい、ここです。

客：^{きやく}この中^{なか}に英語^{えいご}もありますか。

店員：^{てんいん}あっ、それには英語^{えいご}はありません。

こちらには日本語^{にほんご}も英語^{えいご}も入っています。

語彙^{ごい}も多^{おお}いです。今一番^{いまいちばん}売れていますよ。

* * * *

店員：歡迎光臨。(請問)您在找什麼呢？

客：我想買一部日文的電子辭典。請問放在哪兒？

店員：請到這邊來.....。嗯，就在這裡。

客：這裡面有沒有英文？

店員：啊，那裡面沒英文。

這裡面有日文也有英文。

語彙也很多，是現在最暢銷的。

會話（2）

^{きやく}客：すみません。ペンケースはどこにありますか。

^{てんいん}店員A：ペンケースですか。^{いちばんおく}一番奥^{ほう}の方^{みぎ}の右手です。

^{きやく}客：はい、ありがとうございます。

* * * *

^{きやく}客：すみません。その^{くろ}黒い^みのを見せてください。

^{てんいん}店員B：これですか。

^{きやく}客：いいえ、それじゃありません。^{さんだんめ}三段目の
^{みぎ}右^{ふた}から^め二つ目です。

^{てんいん}店員B：これですね。これはイタリア^{せい}製です。はい、どうぞ。

* * * *

客：對不起，請問對筆的筆盒放在哪裡？

店員 A：對筆的筆盒啊！在最裡面的右手邊。

客：喔，謝謝！

* * * *

客：對不起，請把那個黑的讓我看一下。

店員 B：這個啊？

客：不，不是那個。是第三層右邊算來第二個的那個。

店員 B：這個嗎？這是義大利製的，請您看看！

第 21 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A:何をしていますか。(你在做什麼?)

B:テレビを見ています。(我正在看電視)

* お茶を飲んでいます。(正在喝茶)

* 料理を作っています。(正在做飯)

* 日本語を勉強しています。(正在讀日語)

(二)

A:何をしていますか。(你在做什麼?)

B:いま、お風呂に入るところです。(我現在正要去洗澡。)

* お茶を飲む。(喝茶)

* 料理を作る。(做飯)

* 日本語を勉強する。(讀日語)

(三)

A:何をしていますか。(你在做什麼?)

B:いま、晩ご飯を食べているところです。

(我現在正要吃晚飯。)

* お茶を飲んでる。(正在喝茶)

* 料理^{りょうり}を作^{つく}っている。(正在做飯)

* 日本語^{にほんご}を勉強^{べんきょう}している。(正在讀日語)

(四)

A: 陳^{ちん}さんは日本酒^{にほんしゅ}を飲^のんだことがありますか。

(陳先生，你喝過日本酒嗎？)

B: はい、ありますよ。

(嗯，喝過啊！)

* 日本^{にほん}の映画^{えいが}を見^みた(看了日本電影)

* さしみ^{さしみ}を食^たべた(吃了生魚片)

* この歌^{うた}を聞^きいた(聽了這首歌)

(五)

A: 陳^{ちん}さんは日本^{にほん}へ行^いったことがありますか。

(陳先生，你去過日本嗎？)

B: ありますよ。3年前^{さんねんまえ}、家内^{かない}と観光^{かんこう}に行^いきました。

(去過啊！3年前跟我太太去觀光。)

* 主人^{しゅじん}(我先生) * 息子^{むすこ}(兒子) * 娘^{むすめ}(女兒)

第 22 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 田中^{た なか}さんは台湾^{たいわん}料理^{りょうり}を^た食べたことがありますか。

(田中先生，你吃過台灣料理嗎？)

B: はい、一度^{いち ど}食べたことがあります。台湾^{たいわん}料理^{りょうり}は
おいしいですね。

(嗯，我吃過一次。台灣料理真好吃啊！)

A: 田中^{た なか}さんはここ^きに来たことがありますか。

(田中先生，你吃過台灣料理嗎？)

B: いいえ、ありません。ここ^{はじ}は初めてです。

(不，沒來過。這裡我第一次來。)

(二)

A: 空^{くう}中^{ちゅう}大学^{だいがく}の柯^か先生^{せんせい}を^し知っていますか。

(你認不認識空大的柯老師？)

B: 名前^{な まえ}を聞いたことはありますが、会^あったことはありません。

(聽過名字，可是人沒見過。)

A: 空 中 大 学 の 柯 先 生 を 知 っ て い ま す か 。

(你認不認識空大的柯老師?)

B: いいえ、知 り ま せ ん 。 で も 、 テ レ ビ で 顔 を 見 た こ と が
あ り ま す 。

(不，不認識。不過在電視上看過他。)

(三)

A: 陳 さん は 京 都 の 金 閣 寺 を 知 っ て い ま す か 。

(陳先生，你知不知道京都的金閣寺?)

B: 写 真 で 見 た こ と は あ り ま す が 、 行 っ た こ と は あ り ま せ ん 。

(照片上看過，可是不曾去過。)

A: 陳 さん は 京 都 の 金 閣 寺 を 知 っ て い ま す か 。

(陳先生，你知不知道京都的金閣寺?)

B: え え 、 金 閣 寺 は 台 湾 で も 有 名 で す よ 。 一 度 行 っ て
み たい で す ね 。

(嗯，金閣寺在台灣也很有名，我好想去看看。)

(四)

A: め ず ら し い で す ね 。 陳 さん は 日 本 酒 も 飲 む ん で す か 。

（真稀奇！陳先生，你也喝日本酒啊？）

B: ええ、わたしは日本酒^{にほんしゅの}を飲むこともありますよ。

（是啊！我有時也會喝日本酒。）

* 日本^{にほん}の映画^{えいが}を見る^み（看日本電影）

* さしみ^たを食べる（吃生魚片）

* この歌^{うた}を聞く^き（聽這首歌）

（五）

A: めずらしいですね。まだ早い^{はや}のに、もう寝^ねるんですか。

（真難得，還這麼早就要睡了啊？）

B: ええ、たまには早く寝^{はやね}ることもありますよ。

（嗯，我偶爾也會早睡。）

A: めずらしいですね。陳^{ちん}さんはコーヒーを飲^のむなんて。

（真稀奇！陳先生，你也會喝咖啡啊？）

B: わたしだって、コーヒーを飲^のむこともありますよ。

（我啊！有時候也會喝咖啡啊！）

第 23 週 (月曜日～金曜日)

(一)

A: 今朝から熱があつて、頭がふらふらしています。

(我從今天早上就發燒，頭暈暈的。)

B: それはいけませんね。早くお医者さんに見てもらった
ほうがいいですよ。

(那真糟糕，最好趕快去看醫生啊！)

* 早く行ったほうがいいです。(最好趕快去)

* 早く来たほうがいいです。(最好趕快來)

* 早く食べたほうがいいです。(最好趕快吃)

(二)

A: もう間に合わないじゃないですか。早く行ったほうがいいですよ。

(已經來不及了不是嗎？最好趕快去啊！)

B: そうですね。じゃ、お先に失礼します。

(說的也是。那...我先走了！)

A: あの店はいつもお客さんが多いですから、早く

よやく
予約したほうがいいですよ。

(那家店客人始終很多，所以最好早一點預訂。)

B: そうですか。じゃ、いますぐ^{よやく}予約しておきます。

(是喔。那... 我現在就把它預訂下來。)

(三)

A: 去年から^{きょねん}腰^{こし}の^{いた}痛みがなかなか^{なお}治らなくて^{こま}困っています。

(我從去年開始，腰痛一直沒治好，很傷腦筋！)

B: それは大変ですね。早く^{はや}病院^{びょういん}に行った^いほうがいいですよ。

(那還真糟糕。最好趕快到醫院看看！)

A: お医者^{いしや}さんから入院^{にゅういん}したほうがいいよと言われました。

(醫生告訴我說最好要住院。)

B: そうですか。じゃ、早く^{はや}入院^{にゅういん}したほうがいいかも

しれませんね。(是喔。那... 早點去住院或許比較好。)

(四)

A: すみません。お待たせしました。(對不起，讓您久等了。)

B: いいえ、わたしもいま^つ着いたばかりです。

(沒關係，我也是現在剛到而已。)

* 食べたばかりです。(剛吃過)

* 飲んだばかりです。(剛喝過)

* 行ったばかりです。(剛去了、剛走了)

* 来たばかりです。(剛來)

(五)

A: きょうは早いんですね。何時ごろ来たんですか。

(你今天好早啊！幾點左右來的？)

B: いいえ、わたしもいま来たばかりです。

(不，我也是剛剛才來而已。)

A: 田中さんは台湾の生活に慣れましたか。

(田中先生，你已經適應台灣的生活了嗎？)

B: ええ、だいぶ慣れました。でも、台湾に来たばかりの時、
混乱な交通状態にびっくりしました。

(嗯，相當習慣了。不過，剛來的時候，混亂的交通狀況
真令我吃驚。)

第 24 週 (月曜日～金曜日)

會話 (1)

おおにし
大西：どんなものが買^かいたいですか。

しゅう
周：カメラです。コンピューターで友^{ともだち}達^{しゃしん}に写^し真^{しん}を
おく
送^{にほんご}りたいんです。それは日^{なん}本^い語^いで何^いと言^いいますか。

おおにし
大西：あっ、デジタルカメラのことですか。

しゅう
周：そうそう、それ、デジ^{なん}何^いとか。

おおにし
大西：デジタルカメルです。普^ふ通^{つう}はデジカメと言^いいます。
あきはばら い
秋^{しゅるい}葉^{おお}原^{やす}へ行^いきましょ^うう。種^{しゅるい}類^おも多^{やす}いし、安^いいですよ。

しゅう
周：すみません、連^つれて行^いってくださ^いい。

* * * *

大西：你想買什麼樣的東西呢？

周：照相機。因為想用電腦傳相片給朋友。

那個東西用日語該怎麼說？

大西：啊！你是指數位照相機嗎？

周：對、對。就是那個數位什麼的。

大西：數位照相機。通常說數位相機。

我們到秋葉原去吧。種類多又便宜。

周：那就麻煩你帶我去。

會話（2）

しゅう 周：これ、ちょっと短^{みじ}かいですね。あれが欲^ほしい。

あれ、あれ、中^{ちゅう}国語^{ごく}の「延長線」は日本語^{にほんご}で何^{なん}と
い
言いますか。

おおにし 大西：ああ、「延^{えん}長^{ちよう}コード」のことですね。

うちにもう1本^{いっぽん}ありますから、あげますよ。

しゅう 周：悪^{わる}いですね。助^{たす}かります。

おおにし 大西：ええと、テレビ、冷蔵^{れいぞう}庫^こ、洗濯^{せんたく}機^き、それから
でん^{でん}し^し 電子レンジ、これ^{ひととお}で一通^かりの家電製品^{でんせいひん}は大^{だい}体^{たい}、
そろ
揃^{そろ}いましたね。

しゅう 周：はい、おかげさまで、本^{ほん}当^{とう}にありがとうございました。

* * * *

周：這個，有點太短了。我想要那一個。

那個，那個，中文的「延長線」用日語該怎麼說？

大西：你是說「延長線」吧。我家還有一條，給你用吧。

周：不好意思。太好了！

大西：嗯~電視、冰箱、洗衣機加上微波爐，如此一來、

一套家電用品大致上都已備齊了吧。

周：是呀，多虧你的幫忙。真是非常謝謝你。

第 25 週 (月曜日～金曜日)

空港で(在機場)

(一)

*すみません。中華航空ちゅう か こうくうのカウンターはどこですか。

<對不起，請問中華航空的櫃台在哪裡？>

*すみません。チェックインねがをお願いします。

<對不起，麻煩幫我登記。>

*窓側まどがわがよろしいですか。通路側つう ろ がわがよろしいですか。

<您要靠窗的座位？還是靠走道的座位？>

*窓側まどがわをお願いします。＜麻煩給我靠窗的座位＞

*窓側まどがわにしてください。＜麻煩給我靠窗的座位＞

*通路側つう ろ がわをお願いします。＜麻煩給我靠走道的座位＞

*通路側つう ろ がわにしてください。＜麻煩給我靠走道的座位＞

(二)

*これは預あずける荷物にもつです。

<這是要託運的行李>

*これは手て荷物にもつです。

<這是手提的行李>

*搭乗とうじょうゲートなんばんは何番ですか。

<登機門是幾號呢？>

(三)

*わたしの荷物^{にもつ}が見つかりません。

<我找不到我的行李。>

*何時^{なんじ}ごろ台湾^{たいわん}に到着^{とうちやく}するんですか。

<幾點左右抵達台灣？>

*搭乗^{とうじょうけん}券^みをお見せください。

<請讓我看一下你的登機証>

*台湾人^{たいわんじん}の乗務員^{じょうむいん}はいませんか。

<有沒有台灣的機員？>

(四)

*パスポートを見せてください。

<請讓我看一下你的護照>

*滞在^{たいざいきかん}期間はどのくらいですか。

<你要停留多久？>

*どこに泊^とまるんですか。

<你要住在哪兒？>

*滞在^{たいざい}の目的^{もくてき}は何ですか。

<你停留的目的是什麼？>

(五)

*何か申告するものはありませんか。
なに しんこく

<沒有需要申報的東西。>

*わたしのスーツケースはまだ出てきません。
で

<我的行李箱還沒出來。>

*両替をお願いします。
りょうがえ ねが

<我想兌換外幣。>

*300ドルを日本円に換えたいんですが。
さんびゃく に ほんえん か

<我想把300美元換成日幣。>

*台湾円10000円<台幣10000元>
たいわんえん いちまんえん

*このトラベラーズチェックを日本円にしたいんですが。
に ほんえん

<我想把這張旅行支票換成日幣。>

第 26 週 (月曜日～金曜日)

ホテルで(在飯店)

(一)

* 電話^{でん わ}でシングル^{よ やく}を予約した台湾^{たいわん}の陳志明^{ちん し めい}ですが。

<我叫陳志明，我用電話預約了一間單人房。>

* 中国語^{ちゅうごく ご}ができますか。

<你會說中文嗎？>

* 中国語^{ちゅうごく ご}ができる人^{ひと}はいませんか。

<這裡有沒有人會說中文？>

(二)

* チェックイン^{なん じ}は何時からですか。

<幾點開始可以登記住房？>

* チェックアウト^{なん じ}は何時までですか。

<幾點前必須要退房？>

* 台湾^{たいわん}まで国際電話^{こくさいでん わ}を掛けたいんですが。

<我想打國際電話到台灣。>

* 朝食^{ちょうしょく} ^{なん じ}は何時からですか。

<早餐是幾點開始呢？>

* 国際電話^{こくさいでん わ}カードがありますか。

<有沒有國際電話卡？>

(三)

*ホテルの近くちかの地図ちずはありませんか。

<有沒有這飯店附近的地圖呢？>

*すみませんが、わたしへのでんごん伝言はありませんか。

<對不起，有沒有給我的留言？>

*部屋へやに鍵かぎを置おいて来きてしまいました。

<我不小心把鑰匙鎖在房間裡了。>

*鍵かぎを部屋へやに置おいたままロックしてしまいました。

<我不小心把鑰匙放在房裡，把門鎖起來了。>

*あしたの朝あさ7時しちじにモーニングコールをねがお願いします。

<明早7點請叫我起床。>

(四)

*812号室はちいちにの陳ちんさんねがをお願いします。

<（電話）麻煩幫我接812號房的陳先生。>

*812号室はちいちにですが、ルームサービスねがをお願いします。

<這裡是812號房，我需要客房服務。>

*貴重品きちようひんを預あずかってほしいんですが。

<我想要寄放貴重物品。>

* タクシーをお願いします。

<請幫我叫計程車。>

(五)

* このスーツをプレスしてください。

<請幫我燙這套衣服。>

* 両替りょうがえをしたいんですが。

<我想要兌換外幣。>

* 1万円札いちまんえんさつをくずしていただけませんか。

<可不可以幫我把1萬元的紙鈔換成零錢？>

第 27 週 (月曜日～金曜日)

^{かいもの} 買物 (購物)

(一)

*いくらですか。

<多少錢？>

*^{すこ}少し^{やす}安くしてください。

<請算便宜一點>

*ちょっと^{たか}高いですね。

<有點貴>

*これをいただきます。

<我要這個>

*じゃ、これにします。<那...我買這個。>

*じゃ、これを買います。<那...我買這個。>

(二)

*もう^{やす}すこし安い的是ありませんか。

<有沒有再便宜一點的呢？>

*これの^{おお}大きいやつはありますか。

<有沒有跟這個一樣，但大一點的呢？>

* 小さいちい<小的>

* これの色違いいろちがはありませんか。

<有沒有跟這個一樣，但不同顏色的呢？>

(三)

* 別々べつべつに包つつんでください。

<請個別包起來。>

* ほかのタイプみも見たいんですが。

<我也想看看其他的款式。>

* デザイン<設計的款式>

* 大きいおお袋ふくろをください。

<請給我一個大袋子。>

* クレジットカードは使つかえますか。

<可以刷卡嗎？>

* カードでお願いねがします。

<我要刷卡>

(四)

* 税込みぜいこの値段ねだんですか。

<請問是含稅的價格嗎？>

* 税別ぜいべつの値段ねだんですか。

＜請問是不含稅的價格嗎？＞

*試^し着^{ちゃく}してもいいですか。

＜可以試穿嗎？＞

(五)

*見^みているだけです。

＜我只是看看而已。＞

*免稅品^{めんぜいひん}コーナーはどこですか。

＜免稅品專櫃在哪兒？＞

*カメラの売^うり場^ばはどこですか。

＜照相機的賣場在哪兒？＞

*デジタルカメラ：數位相機。

*ケータイ（^{でんわ}電話）：手機。

第 28 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

いのうえ

井上：ここはどこですか。

しゅ

朱：ここは故宮博物院です。

いのうえ

井上：故宮博物院は台北のどの辺ですか。

しゅ

朱：台北の西です。

いのうえ

井上：では、東はあちらですね。

しゅ

朱：はい、そうです。東はあちらです。

いのうえ

井上：さすが故宮博物院ですね。本当にきれいですね。

＊

＊

＊

＊

井上：這裡是哪裡呢？

朱：這裡是故宮博物院。

井上：故宮博物院在台北的哪一邊呢？

朱：在台北的西邊。

井上：那麼，東邊是那邊嘍！

朱：是的，東邊是那邊。

井上：不愧是故宮博物院，真漂亮。

會話（2）

井上：^{いのうえ}ここが^{たいぺいえきしゅうへん}台北駅周^{にぎ}辺ですか。賑やかですね。

朱：^{しゅ}ええ、^{しんこうみつこし}新光三越^{ちかがい}デパートや地下街などがあります。

井上：^{いのうえ}人^{ひと}も^{おお}多いですね。

朱：^{しゅ}ええ、ホテルも^{ぎんこう}銀行も^{おお}多いですね。

井上：^{いのうえ}すごいですね。ファーストフードの^{みせ}店があっちこちに
ありますね。^{にほん}日本とあまり^か変わりませんね。

朱：^{しゅ}あっ、あそこに^{きっさてん}喫茶店がありますよ。^い行きましょう。

*

*

*

*

井上：這裡是台北車站附近嗎？很熱鬧耶！

朱：是啊！有新光三越百貨和地下街等。

井上：人潮很多耶。

朱：是啊，飯店和銀行也很多喔。

井上：太棒了！到處都有速食餐廳。

和日本沒有太大的差別。

朱：啊！那裡有一家咖啡廳，我們去那兒吧！

※相關語彙

こちら(這邊)

そちら(<中稱>那邊)

あちら(<遠稱>那邊)

どちら(哪邊?)

ここ(這裡)

そこ(<中稱>那裡)

あそこ(<遠稱>那裡)

どこ(哪裡?)

ひがし

東

にし

西

みなみ

南

きた

北

び じゅつか ん

美術館

ゆうび んきょく

郵便局 (郵局)

第 29 週 (月曜日～金曜日)

^{いんしょく} 飲食 (飲食)

(一)

*いただきます。

<(用餐前)開動！><(接受招待吃喝時)謝謝！>

*ごちそうさまでした。

<(接受招待吃喝後)謝謝招待！>

*おなかが一杯いっぱいです。

<我吃飽了！>

*おなかが空すきました。

<我肚子餓了！>

(二)

*コーラをください。

<給我 1 杯可樂。>

*コーヒーをねがお願いします。

<麻煩給我 1 杯咖啡。>

*ビールをにほん2 本ください。

<請給我 2 瓶啤酒。>

*きょうはわたしがちそうご馳走します。

<今天我來請客！>

*わたしに^{はら}払わせてください。

<讓我來付錢。>

(三)

*このコーヒーはおいしいですね。

<這杯咖啡真好喝！>

*6時半に2名で^{じはん}^{めい}^{よやく}予約しているんですが。

<我有預訂了6點鐘2個人的位子。>

*3人ですが、^{さん}^{にん}^{せき}席はありますか。

<有3個人的位子嗎？>

*^{ちん}陳さんは^{なに}何にしますか。

<(在餐飲店)陳小姐，妳要點什麼？>

(四)

*さしみ^{ていしょく}定食をいただきます。

<請給我生魚片定食。>

*メニューを^み見せてください。

<請讓我看一下菜單。>

*きょうのお^{すす}^{なん}勧めは何ですか。

<(在餐廳對服務人員說)今天有什麼好吃的？>

* ご飯^{はん}は少な^{すく}めにしてください。

< 白飯請給我少一些。 >

(五)

* すみません。ここは空^あいていますか。

< 對不起，請問這個位子是空的嗎？ >

* すみません。相席^{あいせき}してもよろしいですか。

< 對不起，請問我可以坐你這桌嗎？ >

* すみません。これはわたしが注^{ちゅうもん}文したものではありません。

< 對不起，這不是我點的東西。 >

第 30 週 (月曜日～金曜日)

道^{みち}を聞^きく (問路)

(一)

* ここから遠^{とお}いですか。

< 離這裡遠嗎？ >

* 歩^{ある}いて行^いけますか。

< 走路能到嗎？ >

* 歩^{ある}いてどのぐらいですか。

< 走路大約要多久？ >

* お手洗^{てあら}いはどこですか。

< 洗手間在哪兒呢？ >

* お手洗^{てあら}いはどこにありますか。

< 洗手間在哪兒呢？ >

(二)

* この電^{でん}車^{しゃ}は上野公^{うえのこうえん}園^いへ行^いきますか。

< 這個電車有沒有到上野公園？ >

* タクシーの乗^のり場^ばはどこにありますか。

< 計程車的搭乘處在哪兒呢？ >

*美術館^{びじゅつかん}へ行く^いバス^{ばす}はどこで乗^のりますか。

<到美術館的巴士要在哪裡搭?>

(三)

*すみません。バスの停^{てい}留^{りゅう}所^{じょ}はどこですか。

<對不起，請問巴士站在哪兒呢?>

*どこで乗^のり換^かえたらいいですか。

<在哪裡換車比較好呢?>

*銀座^{ぎんざ}ホテルまでお願^{ねが}いします。

<請載我到銀座飯店。>

*成田^{なりた}空港^{くうこう}までどのぐ^からい掛^かかりますか。

<到成田機場要多久?>

(四)

*美術館^{びじゅつかん}へ行^いきたいんですが、どう行^いったらいいいでしょうか。

<我想去美術館，要怎麼去呢?>

*すみません。プリンスホテルはどう行^いったらいいい

でしょうか。<對不起，請問到王子飯店要怎麼走?>

* 三越^{みつこし}デパートに行きたいんですが、どのバスに乗^のったらいいですか。

<我想去三越百貨，應該搭哪一班公車呢？>

(五)

* あのを、ちょっとお尋^{たず}ねしますが、三越^{みつこし}デパートはどこにありますか。

<請問一下，三越百貨在哪裡呢？>

* あのを、道^{みち}に迷^{まよ}いました。ここはどこですか。

<我迷路了，請問這裡是哪裡？>

* すみません、この紙^{かみ}に地図^{ちず}を書^かいていただけませんか。

<對不起，能不能請您把地圖畫在這張紙上？>

* この通^{とお}りは何^{なん}と言^いいますか。

<這條路的路名叫什麼？>

第 31 週 (月曜日～金曜日)

依頼 (請求)

(一)

* ここでタバコを吸^すってもいいですか。

< 這裡可以吸煙嗎？ >

* ここで写真^{しゃしん}を撮^とってもいいですか。

< 這裡可以拍照嗎？ >

* すみませんが、シャッターを押^おしていただけませんか。

< 對不起，可以幫我按一下快門嗎？ >

(二)

* もう一度^{いちど}言^いっていただけませんか。

< 可不可以請您再說一次？ >

* もう一度^{いちど}ゆ^{はな}っくり話^{はな}していただけませんか。

< 可不可以請您慢慢再說一次？ >

* もうすこし^{おお}大きな^{こえ}声^いで言^いってくださいませんか。

< 可不可以請您說大聲一點？ >

(三)

* すみません。意味がよく分かりませんので、もう一度
言っていましたか。

<對不起，我不太了解您的意思，請再說一次好嗎？>

* すみません、この紙にお名前を書いていただけませんか。

<對不起，請在這張紙上寫下您的大名。>

(四)

* このはがきを台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個明信片寄到台灣。>

* この荷物を台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個行李寄到台灣。>

* この荷物を航空便で台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個行李用航空的寄到台灣。>

* この荷物を船便で台湾へ送りたいんですが。

<我想把這個行李用航空的寄到台灣。>

* 小包<包裹>

(五)

*少し^{すこ}お^{はなし}話してよろしいですか。

<您現在方便講話嗎？>

*ケータイの番号^{ばんごう}を^{おし}教えていただけませんか。

<請問你的手機號碼是幾號？>

*お名前^{なまえ}とお電話^{でんわ}番号^{ばんごう}を^{おし}教えていただけませんか。

<能不能請教您的大名和電話號碼？>

*これは日本語^{にほんご}で何^{なん}と言^いいますか。

<這個用日語怎麼說？>

第 32 週 (月曜日～金曜日)

会 話

やまなか 山中： わたしは ^{しょうがっこう}小 学 校 の ^{きょうし}教 師 です。まだ ^{しんまい}新 米 です。

おう 王： へえ、わたしの ^{うえ}上 の ^{あね}姉 も そうです。わたしは

^よ4 人 ^{にん}兄 弟 ですが、^{がっこう}学 校 の ^{せんせい}先 生 が ^{さん}3 人 います。

^{ぎんこういん}わ た し だ け が 銀 行 員 です。

やまなか 山中： うちはわたしを ^い入 れ て ^{ごにんかぞく}5 人 家 族 です。

^{ちち}父 は ^{かいしゃいん}会 社 員 で、^{はは}母 は ^{かていしゅふ}家 庭 主 婦 です。

^{おとうと}弟 は ^{ちい}小 さい ^{みせ}店 の ^{はいういしや}経 営 者 で、^{けち}け ち です よ。

おう 王： ハハハ、そうですか。うちの ^{りょうしん}両 親 も ^{けんやくか}儉 約 家 です。

やまなか 山中： へえ。お父さん ^{とう}も お母さん ^{かあ}も ^{しごと}仕 事 を し て

^{いらっしやいますか。}

おう 王： ええ、母は ^{はは}中 学 校 の ^{ちゅうがっこう}英 語 の ^{えいご}先 生 で、^{せんせい}父 は ^{ちち}日 本 語 の ^{にほんご}ガ イ
ド です。

＊

＊

＊

＊

山中： 我是小學老師。還是個新手。

王： 我上面那個姐姐也是耶。我有四個兄弟姐妹，

三個當老師，只有我是銀行職員。

山中： 我家連我在內共有五人。

我爸爸是上班族，我媽媽是家庭主婦。

我弟弟自己經營一間小店舖，可是吝嗇得很。

王：哈哈，是喔！我的父母也很節儉。

山中：是喔！你的爸爸和媽媽都還在工作嗎？

王：有啊！我媽媽是國中的英文老師，我爸爸是日語導遊。

◎相關語彙

ちち
＊父：我爸爸、家父

はは
＊母：我媽媽、家母

あに
＊兄：我哥哥

あね
＊姉：我姐姐

おとうと
＊弟：我弟弟

いもうと
＊妹：我妹妹

むすこ
＊息子：我兒子

むすめ
＊娘：我女兒

＊おじ：我伯父、我叔父、我舅舅、我姑丈

＊おば：我姑姑、我阿姨、我舅母、我嬸嬸

とう
＊お父さん：令尊、你爸爸

かあ
＊お母さん：令堂、你媽媽

にい
＊お兄さん：令兄、你哥哥

ねえ
＊お姉さん：你姐姐

おとうと
＊弟さん：令弟、你弟弟

いもうと
＊妹さん：令妹、你妹妹

*息子さん：你兒子、令公子
むすこ

*娘さん：你女兒、令千金
むすめ

*おじさん：你伯父、你叔父、你舅舅、你姑丈

*おばさん：你姑姑、你阿姨、你舅母、你嬸嬸

*先輩：前輩、先進、學姐、學長
せんぱい

*後輩：後進、學妹、學弟
こうはい

*貿易会社の秘書：貿易公司的秘書
ぼうえきがいしゃ ひしよ

*デパートの店員：百貨公司的店員
てんいん

*郵便局の職員：郵局的職員
ゆうびんきょく しよくいん

*コンピューターのエンジニア：電腦工程師

*サラリーマン (salary man)：上班族

*セールスマン (salesman)：銷售員、業務員

*スチュワーデス (stewardess)：空中小姐

*モデル (model)：模特兒

*カメラマン (cameraman)：攝影師

*デザイナー (designer)：設計師

第 33 週 (月曜日～金曜日)

レストランで(在餐廳)

(一)

*いらつしやいませ。何名様なんめいさまですか。

<歡迎光臨。總共幾位呢？>

*4人よにんです。テーブルを予約よやくしましたが。

<4 個人。我有預訂了一桌。>

*恐れ入りますが、お名前なまえをいただけないでしょうか。

<很抱歉，能不能告訴我您的大名？>

*陳ちんと申もうします。6 時 3 0 分ろく じ さんじゅうふんに予約よやくしてありますが。

<我姓陳。訂了 6 點 30 分的位子。>

(二)

*予約よやくしていませんが、4人分よにんぶんの席せきはありますか。

<我沒有訂位，請問有沒有 4 人的位子？>

*あいにくただいま満席まんせきですが。

<很不巧，現在客滿了。>

*どのぐらい待まてば空あきますか。

<要等多久才有空位呢？>

*そうですね。いまのところは 1 5 分じゅうごふんぐらいは掛かかると

おも
思いますが、よろしいでしょうか。

< 噯，現在這個時間，大概得等個 15 分鐘左左吧！您可以等嗎？ >

(三)

* すみません。メニューを見^みせてください。

< 對不起，請讓我看一下菜單。 >

* ご注^{ちゅうもん}文^きはお決まりですか。 < 您決定要點餐了嗎？ >

* もう少し待^{すこ}って^まてください。 < 請再等一下。 >

(四)

* ステーキの焼^やき加^か減^{げん}はどのようにしますか。

< 您的牛排要幾分熟？ >

* ウェルダンでお願い^{ねが}します。 < 麻煩給我全熟的。 >

* ウェルダンで焼^やいてください。 < 請給我全熟的。 >

ミディアム < 五分熟 > レア < 三分熟 >

(五)

* 禁^{きんえんせき}煙^{えん}席^{せき}ですか。喫^{きつえんせき}煙^{えん}席^{せき}ですか。

< 您要非吸煙區的位子，還是吸煙區的位子？ >

* 禁^{きんえんせき}煙^{えん}席^{せき}でお願い^{ねが}します。

< 麻煩給我非吸煙區的位子。 >

* では、こちらへどうぞ。 < 那麼，請往這邊走。 >

第 34 週 (月曜日～金曜日)

レストランで(在餐廳)

(一)

* ごちそうさま。＜我（我們）吃飽了！＞

* お会計^{かいけい}をお願いします。＜請結帳、買單＞

* お勘定^{かんじょう}（結帳）

* きょうはわたしがごちそうします。＜今天我請客。＞

* 割り勘^{わ かん}にしましょうね。＜我們各付各的吧！＞

(二)

* 支払い^{し はら}を別々^{べつべつ}にしてください。＜(付帳時)請分開算＞

* 支払い^{し はら}を別々^{べつべつ}でお願いします。＜(付帳時)請分開算＞

* カートは使えますか。＜可以刷卡嗎？＞

* クレジットカード(信用卡)

* カード^{はら}で払います。

＜我要刷卡付帳＞

(三)

* お勘定^{かんじょう}は一緒^{いっしょ}でよろしいですか。それとも別々^{べつべつ}にしますか。

＜您要一起付帳，還是個別付帳？＞

* 別々^{べつべつ}にしてください。＜(付帳時)請分開算＞

＊別々^{べつべつ}でお願い^{ねが}します。＜(付帳時)請分開算＞

＊あのう、計算^{けいさん}はちょっと間違^{まちが}っているようですが。

＜嗯～你好像算錯了。＞

(四)

＊この料理^{りょうり}は注文^{ちゅうもん}していませんが。

＜我沒有叫這道菜啊！＞

＊領收書^{りょうしゅうしょ}をいただけますか。

＜能不能開張收據給我？＞

＊150円^{ひゃくごじゅうえん}のおつりでございます。ありがとうございました。

＜找您150元，謝謝光臨！＞

(五)

＊一人分^{いちにんぶん}ですか。

＜這是一人份的嗎？＞

＊お好き^すなだけお取^とりください。

＜您想拿多少，就拿多少。＞

＊コショウ^とを取^とってください。

＜請把胡椒拿給我。＞

第 35 週 (月曜日～金曜日)

(一)

* ここで写真しゃしんをとってもいいですか。

< 可以在這裡拍照嗎？ >

* ここでビデオをとってもいいですか。

< 可以在這裡錄影嗎？ >

* ここでフラッシュつかを使ってもいいですか。

< 可以在這裡使用閃光燈嗎？ >

* ここで写真しゃしんをとりたいんですが。とっていただけませんか。

< 我想在這裡拍照，你能幫我拍嗎？ >

(二)

* すみません。写真しゃしんをねがお願いしてもいいですか。

< 對不起，能不能幫我拍個照？ >

* このボタンおを押すだけでいいです。

< 只要按這個鈕就可以了。 >

* すみません。シャッターおを押していただけませんか。

< 對不起，能不能幫我按個快門。 >

(三)

* はい、行いきますよ。……チーズ。

<好，要拍了喔……笑一個！>

*はい、とりますよ。……チーズ。

<好，要拍了喔……笑一個！>

* 後^{あと}で写真^{しゃしん}を送^{おく}りますので、住^{じゅう}所^{しょ}を教^{おし}えていただけませんか。

<回頭我會把照片寄給你，請告訴我你的住址好嗎？>

(四)

*すみません。入^{いりぐち}口はどこですか。

<對不起，請問入口在哪裡？>

*すみません。出^{でぐち}口はどこですか。

<對不起，請問出口在哪裡？>

* 入^{にゅうじょうけん}場^か券はどこで買えますか。<入場券要在哪裡買？>

* 入^{にゅうえんけん}園券（入園券） * チケット（入場券）

* 大^{おとな}人^{にまい}2枚と子^こ供^{どもさんまい}3枚ください。

<請給我大人票2張、兒童票3張。>

(五)

* 大^{おとな}人^{こどもにまい}と子^{こどもにまい}供^{こどもにまい}2枚ずつください。

<請給我大人票和兒童票各2張。>

* 觀^{かんらんしゃ}覽^の車^ばの乗^のり場はどこですか。<摩天輪要在哪裡搭？>

* ここから列^{れつ}に並^{なら}ぶんですか。<從這裡開始排隊嗎？>

第 36 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

何 ^か : 松田 ^{まつだ}さんは健康 ^{けんこう}のためにどんなスポーツをしていますか。

松田 ^{まつだ} : ^そそうですね。週末 ^{しゅうまつ}の朝 ^{あさ}から家内 ^{かない}と一緒に ^{いっしょ}うちの
近く ^{ちか}の公園 ^{こうえん}でバドミントン ^かをしています。

何 ^か : 週末 ^{しゅうまつ}ですか。人 ^{ひと}が多い ^{おお}んじゃないですか。

松田 ^{まつだ} : ^えええ。テニス ^えやバドミントン ^えなど、みんな ^{いろいろ}が色々な ^{うんどう}運動 ^えをしていますよ。

何 ^か : わたしは毎朝 ^{まいあさ}6時半 ^{ろくじはん}から国父記念館 ^{こくふきねんかん}で仲間 ^{なかま}と一緒に ^{いっしょ}太極拳 ^{たい}
^{きょくけん}極拳 ^えをやっています。

松田 ^{まつだ} : ^{むずか}難 ^えしそうですね。

＊

＊

＊

＊

何 : 松田先生，您爲了健康都從事什麼樣運動呢？

松田：嗯，每週末早晨和我老婆在住家附近的公園裡打羽毛球。

何：週末啊！那不是人很多嗎？

松田：是呀！網球啊、羽毛球等等，大家做著各式各樣的運動。

何：我每天早上6點半在國父記念館和同伴一起打太極拳。

松田：那好像很難哦。

会話（2）

古　：へえ、プロ野球が好きですか。

佐藤：ええ。わたしは小さい時からセリーグの巨人ファンです。

古　：台湾の野球も面白いですよ。

佐藤：どのチームが一番強いですか。

古　：「象」や「ライオン」や「鷹」、この三つのチームが特に強いですよ。

佐藤：がんばれ！がんばれ！高木。がんばれか！がんばれ！高木。

古　：今週末の「象対ライオン」の試合を見に行きましょう。

佐藤：いいですねえ。行きましょう。行きましょう。

＊

＊

＊

＊

古　：嗯～，你喜歡職棒啊！

佐藤：是啊。我從小就是中央聯盟的巨人隊球迷。

古　：台灣的棒球也很有趣喔！

佐藤：哪一隊最強呢？

古　：球隊裡就屬兄弟象、統一獅和三商鷹這三支球隊最強。

佐藤：加油！加油！高木。高木，加油！加油！

古　：這個週末一起去看「兄弟象對統一獅」的比賽吧。

佐藤：好啊！一起去，一起去。

第 37 週 (月曜日～金曜日)

(一) 長音

所謂的「長音」是指把一個音節中母音的部份拉長來唸的意思。譬如：お母さん、おいしい.....等。

簡單說來，所謂的長音，就是あ段音字母後面跟著あ這個字母時，這時，あ段音的字母要拉長來唸。同樣的，如果い段音字母後面跟著い這個字母時，這時，い段音的字母要拉長來唸。同樣的道理，如果う段音字母後面跟著う這個字母時，這時，う段音的字母要拉長來唸。至於え段音字母發長音時，後面有跟著い和跟著え兩種情況。而お段音發長音時，後面有跟著う和跟著お兩種情況。

(1) ア段音字母＋あ

おか^{かあ}さん（お母さん）＜媽媽＞

おば^{ばあ}さん＜祖母＞

(2) イ段音字母＋い

し^{しい}たけ（椎茸）＜香菇＞

おい^{おい}しい（美味しい）＜好吃的＞

(3) ウ段音字母＋う

ゆ^{ゆう}びんきょく（郵便局）＜郵局＞

き^{きゅう}うり（胡瓜）＜小黃瓜＞

至於，エ段音的長音有加「い」和加「え」兩種情況，發音的時候，拉長的部分一律發「エ」音。譬如

(41) エ段音字母＋い（通常是音讀的語彙）

えいが（映画）＜電影＞

がくせい（学生）＜學生＞

(42) エ段音字母＋え（通常是訓讀音的語彙）

ええ＜是的＞

おねえさん（お姉さん）＜姊姊＞

另，オ段音的長音有加「う」和加「お」兩種，發音的時候，拉長的部分一律發的「オ」音。譬如

(5-1) オ段音字母＋う

とうふ（豆腐）＜豆腐＞

ぼうし（帽子）＜帽子＞

(5-2) オ段音字母＋お

こおり（氷り）＜冰塊＞

とおい（遠い）＜遠的＞

好，接下來我們來介紹片假名的長音標示方法。片假名的長音標示非常簡單，只要劃一條線就可以了。譬如：

ビール（啤酒）

コーヒー（咖啡）

此外，中國人的姓氏中有許多發長音者，譬如：

王先生、翁先生-----おうさん

高先生、黃先生、江先生、孔先生-----こうさん

宋先生、曹先生、莊先生-----そうさん

丁先生、鄭先生、程先生-----ていさん
丘先生、邱先生-----きゅうさん
周先生-----しゅうさん
劉先生、柳先生-----りゅうさん
章先生、邵先生-----しょうさん
廖先生、凌先生-----りょうさん

有些語彙發長音或發短音會造成語意的不同。譬如：

おばさん（姨母、舅母、孀母）
おばあさん（祖母）

ビル（大廈、大樓）
ビール（啤酒）

(二)鼻音（ん）

所謂的鼻音在語音學上又叫做撥音。用「ん」這個字母來表示。只有這個字母時，我們發成N的音，但它隨著後面所接的音不同，在音質上會有不一樣的情況。

基本上，現階段只能體會隨著後面所接的音的不同，ん這個字母，它有發唇音的m的音、發喉音的音、發舌音的n的音，和發鼻音的N的音就可以了。

(1)「ん」在ば行、ぱ行、ま行音之前，發「m」音

しんぶん	「新聞」	<報紙>
さんま	「秋刀魚」	<秋刀魚>
えんぴつ	「鉛筆」	<鉛筆>

さんぽ 「^{さん ぽ}散歩」 <散歩>

(2) 「ん」在か行、が行之前

ぎんこう	「 ^{ぎん こう} 銀行」	<銀行>
れんこん	「 ^{れん こん} 蓮根」	<蓮藕>
おんがく	「 ^{おん がく} 音楽」	<音樂>
げんき	「 ^{げん き} 元氣」	<元氣、精神>

(3) 「ん」在ざ行、た行、だ行、な行音之前，發「n」音

おんな	「 ^{おんな} 女」	<女人>
にんじん	「 ^{にん じん} 人參」	<紅蘿蔔>
あんない	「 ^{あん ない} 案内」	<嚮導>
かんたん	「 ^{かん たん} 簡單」	<簡單>

(4) 「ん」在さ行、や行、わ行音之前，發「N」音

こんしゅう	「 ^{こん しゅう} 今週」	<這個禮拜>
でんわ	「 ^{でん わ} 電話」	<電話>
こんや	「 ^{こん や} 今夜」	<今夜>
てんいん	「 ^{てん いん} 店員」	<店員>

(三)促音(っ)

促音，在日語裡，是以「っ」這個字母，以小字的方式寫在字母的右下方或右下旁。例：

- ・けっこん（結婚）
- ・ざっし（雜誌）

請注意促音的「っ」一定要寫小，不可以寫得跟一般的字母一樣大。譬如：

けっこん（結婚）不能寫成けつこん，

ざっし（雜誌）不能寫成ざつし，請特別留意。

至於在發音的時候，遇到小小的「っ」這個表示促音的字母時，必須要把這個字母的前一個音突然收縮，然後停一個音節的時間，然後做好下一個音節的嘴型，然後再把氣衝出來。

在日語中，促音只出現在かきくけこ、さしすせそ、たちつてと、ぱ、ぴ、ぷ、ぺ、ぽ這20個字母的前面。所以隨著後面的音不同，當你把小小的「っ」前面的音突然收縮，並且停一個音節的時間，要把氣衝出來以前，請分別依後面的音的不同而做好k或s或t或p的嘴型。

(1)「っ」後面是「k」的嘴型者

- せっけん（石鹼）<肥皂>
sek ken
- けっこん（結婚）<結婚>
kek kon

(2)「っ」後面，是「s」的嘴型者

- ざっし（雜誌）<雜誌>
zas shi
- いっさい（一切）<一切>
is sai

(3)「っ」後面是「t」的嘴型者

- きって（切手）<郵票>
kit te

- けってん（欠点）＜缺點＞

ket ten

(4) 「っ」後面是「p」的嘴型者

- いっぱい（一杯）＜滿滿地＞

ip pai

- きっぷ（切符）＜車票＞

kip pu

(四)母音無聲化

所謂的母音無聲化是短母音 i、u 被無聲子音 s、h、p、t、k 等音包挾時，短母音的 i、u 便聽不清楚，甚至只有嘴型而聽不見聲音。譬如学生(がくせい)這句話，你如果くの部份讀得很清楚，聽起來反而不自然。又譬如机（つくえ）桌子這個話，你如果把つ唸得太清楚，聽起來也是怪怪的。

好了，對母音無聲化有了初步的認識以後，我們請日本老師帶我們來唸課本上所列的一些跟母音無聲化有關的語彙，請同學們特別留意課本上字母下面畫△的那個字母就是有母音無聲化現象的字母。

好，現在請同學們跟著日本老師來唸唸看。

1.

たくさん △	「 ^{たく} さん」	＜很多＞
がくせい △	「 ^{がく} せい」	＜學生＞
だいすき △	「 ^{だい} すき」	＜非常喜歡＞
つくえ	「 ^{つく} え」	＜桌子＞

△ えきいん △	「駅員」	<車站站務人員>
えんぴつ △	「鉛筆」	<鉛筆>

2.

きっぷ △	「切符」	<戲票、入場券>
きって △	「切手」	<郵票>
ひとり △	「一人」	<一人>
くすり △	「藥」	<藥>
しゅっぱつ △	「出發」	<出發>

3.

からす △	「烏」	<烏鴉>
あいさつ △	「挨拶」	<打招呼>
はい、あります。 △		<是的，有。>
はい、そうです。 △		<是，是的。>

(五)有氣音與無氣音

日語中的か行音(かきくけこ)、た行音(た、て、と)、ぱ行音(ぱ、ぴ、ぷ、ぺ、ぽ)這些音，當它在語詞的第一音節時，通常發送氣音(有氣音)。例如：

かき <牡蠣>

きもの（着物）＜衣服、和服＞

たこ（蛸）＜章魚＞

とうさん（父さん）＜父親＞

ポスト（post）＜郵筒＞

但，當它不是在語詞的第一音節時，換言之，是在第二音節以後時，往往發不送氣的音(無氣音)。例如：

そうですか＜是嗎？＞

ありました＜有了＞

ありがとう＜謝謝！＞

きって（切手）＜郵票＞

さんぽ（散歩）＜散步＞

第 38 週 (月曜日～金曜日)

會話 (1)

くりやま まいにち おおあめ つ ゆ
栗山：毎日、大雨ですね。やはり梅雨でしょうか。

そ
蘇：ええ、ざあざあぶりですね。湿気が多くて
む あつ
蒸し暑いです。

くりやま たいわん にほん つ ゆ なが たいへん
栗山：台湾は日本より梅雨が長いですから大変ですね。

そ
蘇：でも、この雨が降らないと夏、水不足になって、
たいへん
もっと大変ですよ。

くりやま ふ やま ど せきりゅう
栗山：それはそうですが、降りすぎると山で土石流が
はっせい
発生しますよ。

そ こうずい しんすい
蘇：洪水で浸水するところもあります。

くりやま て て ぼうず て ぼうず てんき
栗山：「照る照る坊主、照る坊主、あした天気にしておくれ！」

* * * *

栗山：毎天下大雨。果真到了梅雨季節。

蘇：是啊，下得還真大。濕度高，又悶熱。

栗山：台灣的梅雨季比日本還長，實在不好過。

蘇：但是，這雨如果不下的話，到了夏天就會缺水，那時會
更難過。

栗山：說得也是。但是，如果下太多，山區可是會發生土石流。

蘇：也有淹水的地方。

栗山：「晴天娃娃，晴天娃娃，請讓明天天氣放晴。」

会話 (2)

くろだ　　こんしゅうまつ　　たいふう　　き
黒田：　今週末また、台風が来ますね。

徐^{じょ} : いやですね。 どうして平日^{へいじつ}じゃないのでしょうか。

くろだ　ことし　たいふう　おお
黒田：今年は台風が多いですね。

今回はどこに上陸でしょうか。

徐^{じょ} : 東^{とう}北^{ほく}部^ぶだそうです。かなり大^{おお}型^{がた}の台^{たい}風^{ふう}のようです。

黒田^{くろだ}：いやですね。

徐じよ：かぜ つよ風も強いし、ぼうふうけん暴風圏は半径 はんけいにひゃくごじゅう2 5 0 キロだそうです。

くろだ じつじつ しゅうまつ にほん しゅっちょう
黒田：実は、週末日本へ出張しなければなりません。

✱

黒田： 這週末又有颱風要來。

徐：真是討厭。為什麼不在平日來呢？

黑田：今年颱風真多。這次不知道要從那裡登陸呢？

徐：聽說是從東北部。好像來勢洶洶喔。

黒田：真是討厭。

徐：聽說風力很強，暴風半徑達 250 公里。

黑田：事實上，我這個週末必須到日本出差。

第 39 週 (月曜日～金曜日)

会話 (1)

みやもと
宮本：この赤いジュースは何のジュースですか。

しょう
鍾：スイカジュースですよ。飲んでみませんか。

すみません、これをください。

てんいん さんじゅうえん
店員：30 円です。ありがとうございます。

しょう
鍾：はい、どうぞ。

みやもと
宮本：いただきます。わあ、おいしい。

にほん
日本にはありませんよ。

しょう
鍾：よかった。これ、全部絞りたての新鮮な
ジュースですよ。

みやもと
宮本：すごい。あれはパイヤミルク、アボカドミルク、グ
アバジュース、マンゴージュース……飲んだことがな
いジュースばかり。台湾の人は本当にしあわせですね。

宮本：這紅色的果汁是什麼果汁？

鍾：是西瓜汁。要不要喝喝看？

不好意思，我買一杯。

店員：30 元。謝謝。

鍾：來，請。

宮本：謝謝，真好喝！

日本沒有這種飲料。

鍾：太好了。這是現打的新鮮原汁耶！

宮本：太棒了。那是木瓜牛奶、酪梨牛奶、芭樂汁、芒果汁……

全是沒喝過的飲料。台灣人真幸福。

会話（２）

李^り：田中^{たなか}さんはいけるでしょう。

田中^{たなか}：そうでもないですよ。ビール^{いっぱい}１杯ぐらいなら。

李^り：まあまあ、そう^い言わないで、とりあえず、ビールに
しま^{つぎ}しょうか。その次^には日本酒^{ほんしゅ}をもらいましょうか。

田中^{たなか}は^は：はい、お任せ^{まか}します。でも、本当^{ほんとう}はお付^つき合^あいぐらいで
すよ。

李^り：じゃ、ビールを^{いっぽん}１本と冷酒^{れいしゅ}を^{いっぽん}１本ください。

店^{みせ}の人^{ひと}：はい、少^{しょう}々^{しょう}お待^まちください。……。

李^り：ようこそ、台湾^{たいわん}へいらっしゃいました。では、まず
ビールで乾杯^{かんぱい}！

田中^{たなか}：乾杯^{かんぱい}！あ、おいしい。

李：田中先生，你應該能喝吧！

田中：不是那樣的，一杯啤酒的話應該沒問題。

李：行了行了，先別那麼說，我們先來杯啤酒，
然後再來些日本酒吧！

田中：好，就隨你意。但是，真的就只能陪你小酌一下。

李：那，給我們一瓶啤酒和一瓶冷酒。

店家：好，請稍等一下。

李：歡迎你到台灣來！先來啤酒，乾杯！

田中：乾杯！哇，真好喝。

第 40 週（月曜日～金曜日）

会話（1）

鈴木：^{すず き}わあ、おなかがいっぱい一杯になりました。

ごちそうさまでした。お茶碗を洗いますね。

黄：^{ちやわん}お茶碗は後で洗いますよ。それより、お茶を飲みましょ
う。いまお湯を沸かしますから。

鈴木：^{すず き}悪いですね。あつ、DVD があります。これ、面白そう。
^み見てもいいですか。

黄：^{こう}どうぞ、どうぞ。スイッチを入れましょうね。

鈴木：^{すず き}たくさん持っていますね。

* * * *

鈴木：哇！我吃飽了！

謝謝招待。我來洗碗吧！

黄：碗待會再洗，先來杯茶吧！

我現在來燒開水。

鈴木：不好意思。咦，有 DVD 耶。這個好像很有趣，
可以看看嗎？

黄：可以，可以。要先把開關打開喔！

鈴木：你有好多 DVD 啊！

會話 (2)

みずの きよ しゅ み なん
水野：許さんの趣味は何ですか。

きよ しゅ み やまのぼ
許：そうですね。わたしの趣味は山登りです。

ときどき なか ま ようめいざん のぼ やま くう き
時々仲間と陽明山に登ります。山は空気もおいしい

け しき なん い やま ちょう
し景色もきれいです。それに何と言っても山の頂

じょう の ちゃ あじ さいこう
上で飲むお茶の味は最高ですよ。

みずの すい えい かいいん まいにち す
水野：いいですね。わたしは水泳クラブの会員で毎日好きな

とき およ あと りょうり た い
時に泳ぎます。その後、おいしい料理を食べに行きま
す。

きよ
許：いいですね。

.....

水野：許先生，你的興趣是什麼？

許：嗯～，我的興趣是登山。有時和同伴去爬陽明山。

山上空氣好，風景又美。而且，不管怎麼說，

在山頂上喝的茶，那滋味最棒了！

水野：真好！我是游泳俱樂部的社員，每天可以自己選擇喜歡

的時間去游泳。然後，去吃美食。

許：真好！

第 41 週 (月曜日～金曜日)

※会話

こう すず き で か
黄：鈴木さん、きのうどこかへ出掛けましたか。

すず き やす
鈴木：いいえ、休みでしたから、ずっとうちにいましたよ。

こう なんかい でんわ だれ で
黄：そうですか。何回も電話をかけましたが、誰も出ません
でしたよ。

すず き なんぼん か
鈴木：うそ。何番に掛けましたか。

こう はちなな ごよん の さん に いちゼロ
黄：ええと、8 7 5 4—3 2 1 0です。

すず き ばんごう ちが はちなな ごよん の さん に ななゼロ
鈴木：番号が違いますよ。うちは8 7 5 4—3 2 7 0です。

こう
黄：あっ、そうですか。ごめん、ごめん。

すず き なに よう じ
鈴木：で、何か用事ですか。

こう たい よう はち じ
黄：大した用じゃありませんけど、ゆうべ、8時からのドラ
マを見ましたか。面白かったですよ。

すず き はち じ りょう り ばんぐみ み
鈴木：8時？。いいえ、わたしは料理番組を見ました。あっ、
そうそう、王さんが久しぶりにうちに来ましたよ。二人
で一緒にその番組を見ました。楽しかった。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話)

黃：鈴木小姐，昨天妳有沒有上哪兒去呀？

鈴木：沒有。因為放假，所以我一直都在家。

黃：是喔，我給妳打了好幾次電話，可是都沒人接。

鈴木：不會吧！你打幾號？

黃：嗯……、我打 8754-3210。

鈴木：你打錯了。我家是 8754-3270。

黃：啊，是這樣子啊！真不好意思。

鈴木：對了，你找我有什麼事？

黃：沒什麼大不了的事。只是要問妳有沒有看昨晚的 8 點檔
節目。很好看喔！

鈴木：8 點啊？沒有，我看了烹飪的節目。啊！對了，對了，小王昨晚難得到我家來，我們二個人一起看了那個節目，
真開心。

第 42 週 (月曜日～金曜日)

※会話

おう すずき ねえ なん じ つ
王：鈴木さん、お姉さんたちは何時に着きますか。

すずき にほん じ かんさん じ しゅっぱつ たいわん じ かんしちじはん
鈴木：日本時間 3 時の出発ですから、台湾時間 7 時半ごろ
でしょう。

おう はや
王：じゃ、まだ早いですね。

すずき ろく じ くうこう むか い まえ
鈴木：ええ、6 時に空港へ迎えに行きますが、わたしはその前
にデパートへちょっと買い物に行きます。

おう いちじかんはん だいじょうぶ
王：まあ、1 時間半で大丈夫でしょう。ホテルはどこですか。

すずき
鈴木：グランドホテルです。

おう こんばん おそ あ い
王：じゃ、今晚は遅いですから、あした会いに行きますよ。

すずき とう たく あいさつ
鈴木：いいえ、こちらから王さんのお宅へご挨拶に
行きますよ。何時ごろがいいですか。

おう なん じ
王：うちは何時でもいいですよ。

き
じゃ、気をつけて行ってらっしゃい。

※中譯

(場面設定：鈴木的姐姐從日本來，鈴木要去機場迎接。)

王：鈴木小姐，妳姐姐幾點抵達呢？

鈴木：日本時間 3 點出發，所以到台灣大概 7 點半左右吧！

王：那，還早嘛！

鈴木：是啊，我 6 點鐘要去機場接她們，在這之前，我要去百貨公司買一下東西。

王：喔，還有一個半小時，沒問題吧？是住哪一家飯店呢？

鈴木：住圓山大飯店。

王：哪，今晚時間太晚了，我明天去跟她們見個面。

鈴木：妳不用客氣，我明天帶她們去拜訪妳。妳幾點左右比較方便？

王：我不管幾點都有空。那妳小心慢走了。

第 43 週 (月曜日～金曜日)

※会話

おう のど なに の
王 : 喉がカラカラです。何か飲みたいですね。

すずき みせ はい
鈴木 : いいですね。あの店に入りましょう。

すずき の
鈴木 : わたしはアイスコーヒーが飲みたいですよ。

おう
王 : わたしはミルクティーがいいです。

てんいん ちゅうもん
店員 : ご注文はよろしいですか。

おう
王 : アイスコーヒーを一つとミルクティーを一つ
ねが
お願いします。

すずき らいげつ どうりょう たんじょうび
鈴木 : そうそう、来月、同僚の誕生日パーティーがあります。

それで、わたしはね、チャイナドレスを作りたいんですよ。

おう し あ みせ こんどいっしょ
王 : そうですね。知り合いにいい店がありますよ。今度一緒
い
に行きましょう。

すずき ねが
鈴木 : ええ、ぜひお願いします。

※中譯

(場面設定：邊走邊聊，然後進入咖啡廳。)

王：喉嚨好乾。我們去喝點什麼吧！

鈴木：好啊！我們到那一家咖啡廳吧！

.....

鈴木：我想喝冰咖啡。

王：我想喝奶茶。

店員：妳們點好了嗎？

王：麻煩給我們一杯冰咖啡和一杯奶茶。

鈴木：對了，對了，這個禮拜天同事有個生日舞會。所以我啊，
想去做件旗袍。

王：是喔，我認識一家不錯的店，下次我們一起去吧！。

鈴木：是啊，那就拜託妳了。

第 44 週 (月曜日～金曜日)

※会話

李^り : はい、お土産^{みやげ}です。どうぞ。

鈴木^{すずき} : わあ、うれしい。ありがとうございます。開^あけてもいいですか。

李^り : どうぞ開^あけてください。台^{だい}中^{ちゅう}の名物^{めいぶつ}です。

鈴木^{すずき} : このまま食^たべてもいいですか。

李^り : そのまま食^たべてもいいですが、お醬^{しょう}油^ゆをかけてもいいですよ。

鈴木^{すずき} : じゃ、あしたのおかず^{たす}にします。助^{たす}かります。

李^り : 生^{なま}物^{もの}ですから、冷^{れい}蔵^{ぞう}庫^こに入^いれてください。

鈴木^{すずき} : はい。

李^り : すみませんが、テレビをつけてもいいですか。

鈴木^{すずき} : どうぞ、どうぞ、つ^なけ^にて^おく^もだ^しさい。何^{なに}か面^お白^もい番^{ばん}組^{ぐみ}が
あ^あり^りま^ます^すか。

李^り : 野^や球^{きゅう}の試^し合^{あい}です。

※中譯

(場面設定：在客廳閒聊)

李：喏，這是給妳的禮物。請收下。

鈴木：哇，真開心。謝謝你。我可以打開嗎？

李：請打開來看。這是台中名產。

鈴木：可以就這樣吃嗎？

李：是可以就這麼吃，不過加點醬油會更好吃。

鈴木：那麼，我把它當做明天的菜餚來吃，太好了。

李：這是生的，請把它放到冰箱裡。

鈴木：好的。

李：對不起，我可以把電視打開嗎？

鈴木：請打開來看吧！有沒有什麼好節目呢？

李：現在播的是棒球比賽。

第 45 週 (月曜日～金曜日)

※^{かいわ}会話

^{うえむら}上村：すみません。^{はじ}初めてですが。

^{かんごふ}看護婦：じゃ、この用紙にお名前と生年月日、住所と電話番号
を書いてください。

^{うえむら}上村：はい。あの、ボールペンはありませんか。

^{かんごふ}看護婦：はい、どうぞこれを使ってください。それから 3 番の
^{まど}窓

^{くち}口で^{かね}お金を^{はら}払ってください。

^{うえむら}上村：はい、わかりました。

^{かんごふ}看護婦：^{かねだ}金田さん、^{かねだかずお}金田和夫さん。

^{かねだ は}金田：はい。

^{かんごふ}看護婦：^{くすり}お薬です。^{いちにち}1日に^{さんかい}3回、^{しょくご}食後に^の飲んでください。

これは^{ぐすり}うがい薬です。^{いちにちなんかい}1日何回でもいいですから、

よく^{やす}うがいをしてください。そして、ゆっくり休んで
ください。

^{きんだ}金田：はい、ありがとうございます。

^{かんごふ}看護婦：^{だいじ}お大事に。

※中譯

（場面設定：到診所看病）

上村：對不起，我是第一次來。

護士：哪，請在這張單子上寫上你的名字和出生年月日、地址、
電話號碼。

上村：好的。嗯，有沒有筆呢？

護士：哦，請用這支。然後請到 3 號窗口付錢。

上村：好，我知道了。

護士：金田先生，金田和夫先生。

金田：在。

護士：這是你的藥。1 天服用 3 次，請在飯後服用。這是漱口
藥，要常漱口，一天漱幾次都沒關係。然後，要好好
休息。

金田：好的，謝謝妳。

護士：請多保重。

第 46 週 (月曜日～金曜日)

※会話

ちょう すず き だいじょうぶ
張：鈴木さん、どうしましたか。大丈夫ですか。

すず き
鈴木：ううん。あまり……。

り き ぶん わる ねつ
李：気分が悪いですか。あつ、熱がありますよ。

ちょう やす む り
張：休んだほうがいいですよ。あまり無理をしないほうがいいですよ。

すず き
鈴木：はい。

.....

すず き か ちょう すこ からだ ちょうし わる そうたい
鈴木：課長、すみませんが、少し体の調子が悪いので、早退
してもいいですか。

か ちょう いそ
課長：そうですか。どうぞ。それは急ぎませんから、あした
いちにち やす
一日ゆっくり休んでください。

すず き さき しつれい
鈴木：ありがとうございます。じゃ、お先に失礼します。

ちょう びょういん い ほう
張：病院に行った方がいいですよ。

り だいじ
李：お大事に。

※中譯

（場面設定：在辦公室裡的對話）

張：鈴木小姐，怎麼了？不要緊吧？

鈴木：嗯，我不太舒服。

李：是不是很不舒服？啊！妳發燒了。

張：妳最好休息一下，不要太勉強。

鈴木：好的。

.....

鈴木：課長、對不起，我有點不舒服，我可不可以早點回家？

課長：這樣子啊？那個沒那麼急，妳明天好好休息一天吧！

鈴木：謝謝您。那，我先走了。

張：妳最好去一趟醫院。

李：請多保重。

第 47 週 (月曜日～金曜日)

※会話

李：^り お邪魔^{じゃま}します。

鈴木：^{すずき} こんにちは。... あっ、ドアを締め^しないでください。こ
こ 2、3 日^にずっと雨^{さん}で、ちょっと湿気^{あめ}が多い^{しっけ}ですから。

李：^り はい。いよいよ明日^{あした}ですね。荷作り^{にづく}は終わ^おりましたか。

鈴木：^{すずき} なかなか終わ^おらないんですよ。いつの間^まにか荷物^{にもつ}がこ
んなに増^ふえて...。あっ、李^りさん、その段ボール^{だんぼ}の上^るに
坐^{すわ}らないでください。中^{なか}はお人形^{にんぎょう}です。

李：^り あっ、すみません。これを箱^{はこ}の中^{なか}に入れ^いましょうか。

鈴木：^{すずき} それはまだ入れ^いないでください。後^{あと}で片付^{かたづ}けますから。

李：^り 大丈夫^{だいじょうぶ}。間^まに合^あいますか。

鈴木：^{すずき} まあ、何^{なん}とかなるでしょう。心配^{しんぱい}しないでください。

李：^り そうですか。あのう、悪^{わる}いけど、あした空港^{くうこう}には行きま
せんから、ここでお別^{わか}れします。ああいう場面^{ばめん}は苦手^{にがて}
ですから。

※中譯

(場面設定：鈴木正在整理行李，準備回國。)

李：打擾了。

鈴木：午安。啊！請別關門。這2、3天一直下雨，稍微有點濕氣。

李：好。說著說著就是明天了，行李都打包好了嗎？

鈴木：做不完哪！曾幾何時，行李增加這麼多。

啊，小李，不要坐在那個紙箱上，那裡面有洋娃娃。

李：啊，對不起。這個要放到箱子裡嗎。

鈴木：那個暫時還不要放進去。回頭我還會整理。

李：沒問題嗎？來得及嗎？

鈴木：嗯，總有辦法的，請別擔心。

李：喔！對不起，我明天不送妳到機場。我們就此告別。我害怕離別的場面。

第 48 週 (月曜日～金曜日)

※会話

よう 楊：じゃが芋^{いも}の皮^{かわ}を剥^むきましょう。

なかむら 中村：あっ、皮^{かわ}を剥^むかなくてもいいです。そのままゆでます。

よう 楊：そうですか。じゃ、お鍋^{なべ}の中^{なか}に入^いれますね。お塩^{しお}をすこし入^いれますか。

なかむら 中村：今^{いま}、お塩^{しお}を入^いれてはいけません。混^まぜる時^{とき}に入^いれるんです。

よう 楊：中村さん、玉ねぎ^{たまねぎ}をもっと細^{こま}かく切^きりますか。

なかむら 中村：あ、そんなに細^{こま}かく切^きらなくてもいいですよ。

よう 楊：はい。... このお鍋^{なべ}を洗^{あら}いましょうか。

なかむら 中村：大丈夫^{だいじょうぶ}ですよ。洗^{あら}わなくてもいいです。これから煮物^{にもの}をつく作^{つく}りますから。もういいですよ。どうぞあちらで休^{やす}んでください。

よう 楊：はい。... このお茶^{ちや}を飲^のんでもいいですか。

なかむら 中村：どうぞ、どうぞ。

※中譯

（場面設定：在廚房準備作菜）

楊：我來削馬鈴薯皮吧！

中村：啊，可以不要削皮，我要整顆下去燙。

楊：是喔，那，我把它放到鍋子裡嘍！要放一點鹽嗎？

中村：現在不可以放鹽，等攪拌時再加。

楊：中村小姐，洋蔥要切細一點嗎？

中村：啊，可以不必切得那麼細。

楊：好的。……這個鍋子要不要洗一下？

中村：沒關係，可以不必洗。我接下來要煮東西。可以了，請
到那邊去休息。

楊：好。……這杯茶可以喝嗎？

中村：請喝。

第 49 週 (月曜日～金曜日)

※会話

謝：どうしたの。朝から元気がない顔をして.....。

山田：いや、疲れました。きのう朝早く子供を遊園地へ連れて行って、いろいろな乗り物に乗りました。それから、ハリーポッターを見て、レストランで夕飯を食べました。

謝：すごい家族サービスをしましたね。遊園地には人が多かったですでしょう。

山田：ええ、人が多くて、大変込んでいました。

謝：山田さんはやさしいお父さんですね。

山田：いいえ、しかたがないですよ。

子供がうるさいですから。

* * * *

客：すみません。総務室はどこですか。

謝：ここを出て、左へ曲がって、まっすぐ行って、突き当たりの部屋です。

客：はい、ありがとうございました。

※ 中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話。)

謝：怎麼了？一大早就無精打采的。

山田：啊，好累哦。昨天一大早就帶小孩去兒童樂園，坐了許多雲霄飛車，然後去看哈利波特，然後到西餐廳吃晚餐。

謝：好周到的家庭服務啊！兒童樂園人很多吧！

山田：是啊，人很多，很擁擠。

謝：山田先生真是個體貼的爸爸啊！

山田：哪裡，我是不得已的。小孩很囉嗦的。

* * *

客：對不起，請問總務處在哪裡？

謝：從這裡出去，左轉、直走，盡頭的那一間就是。

客：好，謝謝妳。

第 50 週 (月曜日～金曜日)

※会話

なかむら　しゃちょう　おく　　たいわん　かた
中村：社長の奥さんは台湾の方ですね。

り
李：そうですが、どうかしましたか。

なかむら　に　ほん　ご　　じょう　ず
中村：日本語が上手ですね。

り
李：えっ、会ったことがあるんですか。

なかむら　　あ　　でん　わ　　はな
中村：いいえ、会ったことはありませんが、電話で話したこ
とがあります。李さんは。

り
李：わたしは一度会ったことがあります。この前の土曜日か
な。

おく　　かいしゃ　　げんかん
奥さまが会社にいらして、玄関で。

なかむら　　に　ほん　ご　　じょう　ず　　に　ほん　りゅう
中村：どうしてあんなに日本語が上手でしょうね。日本へ留
がく
学したことがあるのですか。

り
李：いいえ。でも、むかし日本の会社に勤めたことがあるそ
うですよ。

なかむら　　たいわん　　さんねん　　す
中村：そうですか。でも、わたしは台湾に3年も住んでいる
ちゅうごく　ご　　ぜんぜん　じょうたつ　　こま
のに、中国語が全然上達しません。困ったわ。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話。)

中村：董事長夫人是台灣人啊！

李：是啊！怎麼了？

中村：她的日語真好。

李：咦？你見過她嗎？

中村：不，我沒見過，不過有跟她講過電話。你有沒見過？

李：我見過一次。大概是上個禮拜六吧！她來公司，我在門口遇見了。

中村：她的日語怎會那麼好呢？她有到日本去留過學嗎？

李：沒有。不過，據說她曾經在日本公司上過班。

中村：是喔，可是，我雖然在台灣已經住3年了，我的中文一點也沒進步，真傷腦筋。

第 51 週 (月曜日～金曜日)

※会話

頼：もしもし、頼です。

山本：あっ、頼さん。こんにちは。

頼：こんにちは。山本さん、どうしたんですか。二週間も休んで、みんなが心配していますよ。

山本：すみません。実は両親が海外へ行っているので、わたしは留守番をしているんです。でも、今週の土曜日に帰ってきます。来週から行けますよ。

頼：はい、分かりました。じゃ、来週、楽しみにしています。

山本：じゃ、またね。

* * * *

頼：山本さんは留守番だって。

山崎：そうですか。きょうも二人だけですか。... あっ、すてきな靴をはいていますね。どこで買ったんですか。

頼：これ。これは安物ですよ。どこでも売っていますよ。

※中譯

(場面設定：在辦公室裡的一段對話。)

賴：喂，喂，我是小賴。

山本：啊，小賴，你好。

賴：你好。山本先生，你怎麼了？連休了二個禮拜，大家都在擔心呢！

山本：對不起。坦白說，我父母去國外旅行，我負責看家。不過他們這個週六會回來，我下週起就可以去了。

賴：喔，我知道了。那，下個禮拜，希望能見到你。

山本：那，再連絡。

賴：山本先生說他要看家。

山崎：這樣子啊！那今天也是只有我們兩個人去嘍！……啊，妳穿著一雙好棒的鞋子啊！哪裡買的呢？

賴：這雙啊，這雙是便宜貨，哪裡都有在賣。

第 52 週 (月曜日～金曜日)

※会話

きゅうほんとうはら た
丘：本当に腹が立つ。

なかがわ
中川：どうしたの。

きゅうじゅぎょうにさんにかくせい
丘：きのうの授業で2、3人の学生がガムを噛みながら
じゅぎょううなかがわせんせい
授業を受けていましたよ。中川先生のクラスにはそう
がくせい
いう学生がいますか。

なかがわ
中川：いますよ。ガムどころか、この間は劉さんという学
べんとうたじゅぎょうき
生ですが、お弁当を食べながら授業を聞いていました
よ。

よういまこどもそだわるす
楊：今の子供は育ちが悪いですね。でも、タバコを吸い
じゅぎょうがいこくじんせんせいみ
ながら授業をやっている外国人の先生も見かけました
よ。

なかがわ
中川：アメリカやヨーロッパの影響かしら。日本ではジュ
のじゅぎょううがくせいおお
ースを飲みながら授業を受けている学生が多いです
よ。

きゅうがまん
丘：ジュースぐらいはまだ我慢できますけど…。でも
や
ガムは止めてほしいですね。

よういまぞくほんとうこま
楊：今のながら族は本当に困りますね。

※中譯

(場面設定：在教授休息室)

丘：真令人生氣。

中川：怎麼了？

丘：昨天上課時，有2、3個學生一邊上課一邊嚼口香糖。

中川老師，你的班上有沒有這種學生？

中川：有啊！何止是嚼口香糖，前幾天還有一個姓劉的學生，
還一邊吃便當一邊上課啊！

楊：現在的小孩子教育真差。話說回來，我也見過有些外國
老師一邊抽煙，一邊上課呀！

中川：那是受到美國、歐洲的影響吧！在日本是很多學生一邊
喝果汁一邊上課。

丘：喝果汁我還可以忍受，可是我不希望他們嚼口香糖。

楊：現在的「一心二用族」真是令人傷腦筋啊！

長青天地歌唱學日語(2011 年)

目 次

- 001 赤い夕陽の故郷
あか ゆう ひ ふるさと
- 002 二人でお酒を
ふたり さけ
- 003 もう一度逢いたい
いち ど あ
- 004 別れても好きな人
わか す ひと
- 005 居酒屋
いざかや
- 006 人生いろいろ
じんせい
- 007 四季の歌
し き うた
- 008 夜空
よ ぞら
- 009 湯島の白梅
ゆしま しらうめ
- 010 夢追い酒
ゆめ お ざけ
- 011 達者でナ
たっしゃ
- 012 夜霧の第二国道
よ ぎり だいに こくどう
- 013 浪花節だよ人生は
なに わ ぶし じんせい
- 014 ここに幸あり
さち
- 015 お座敷小唄
ざしき こうた
- 016 花笠道中
はながさどうちゅう
- 017 青い山脈
あお さんみやく
- 018 目ン無い千鳥
め な ちどり
- 019 俺らは東京へ来たけれど
おい とうきょう き
- 020 霧子のタンゴ
きりこ
- 021 止まり木
と ぎ
- 022 おまえに
ながさき きょう あめ
- 023 長崎は今日も雨だった
ながさき ひと
- 024 長崎の女
ながさき ひと
- 025 裏町酒場
うらまちさか ば

- 026 なみだの操 みさお
- 027 雪化粧 ゆき げ しょう
- 028 昂 おおさか
- 029 大阪しぐれ きたぐに はる
- 030 北国の春
- 031 おまえとふたり
- 032 与作 よ さく
- 033 逢いたくて 逢いたくて あ あ
- 034 君といつまでも きみ
- 035 中の島ブルース なか しま
- 036 つぐない
- 037 命 ぐれない いのち
- 038 時の流れに身をまかせ とき なが み
- 039 緑の地平線 みどり ち へいせん
- 040 襟裳岬 えり も みさき
- 041 上海帰りのリル シャンハイがえ
- 042 北酒場 きたさか ば
- 043 愛人 あいじん
- 044 世界は二人のために せ かい ふたり
- 045 誰か故郷を想わざる たれ こ きょう おも
- 046 骨まで愛して ほね あい
- 047 川の流れるように かわ なが
- 048 真っ赤な太陽 ま か たいよう
- 049 男の純情 おとこ じゅんじょう
- 050 あの丘越えて おか こ
- 051 宗右衛門町ブルース そ え もんちょう
- 052 みちづれ
- 053 有楽町で逢いましょう ゆうらくちょう あ

あか ゆう ひ ふるさと
赤い夕陽の故郷

(おーい)

よ よ あか ゆう ひ ふるさと
呼んでいる 呼んでいる 赤い夕陽の 故郷が
うらぶれの たび 旅をゆく わた どり よ
馬鹿な俺だが あの山川の 呼ぶ声だけは

き
おーい聞こえるぜ

よ よ あか ゆう ひ ふるさと
呼んでいる 呼んでいる 赤い夕陽の 故郷が
なつかしい おもかげ ひとつ星も またたくよ
こ むぎばたけ ふたりの ゆめ
小麦 畠は 夢を ひそめているか

いま
おーい今もなお

よ よ あか ゆう ひ ふるさと
呼んでいる 呼んでいる 赤い夕陽の 故郷が
なみだ せ 背のびする わた どり よ
雲よ行けなら おふくろさんに 思いをせめて

の ゆ
おーい乗せて行け

(おーい)

み はし み ち や よ こ い ひろし なか の ただはる
唄：三橋美智也 作詩：横井 弘 作曲：中野忠晴

長青天地歌唱學日語(002)

ふたり さけ
二人でお酒を
うらみっこなしで わか 別れましょうね
みず なが
さらりと水に すべて流して
しんばい
心配しないで ひとりっきりは
こども ころ
子供の頃から なれているのよ
さび
それでもたまに 淋しくなったら
ふたり さけ の
二人でお酒を 飲みましょうね
の
飲みましょうね

あ わか
いたわり合って 別れましょうね
たが
こうなったのも お互いのせい
わたし に
あなたと私は 似たものどうし
けってん め だ ふたり
欠点ばかりが 目立つ二人よ
きゅう さび
どちらか急に 淋しくなったら
ふたり さけ の
二人でお酒を 飲みましょうね
の
飲みましょうね

まち
どうにかなるでしょ ここの街の
わたし い ゆ
どこかで私は 生きて行くのよ
さび
それでもたまに 淋しくなったら
ふたり さけ の
二人でお酒を 飲みましょうね
の
飲みましょうね

あずさ やまがみみち お ひら お まさあき
唄：梓みちよ 作詩：山上路夫 作曲：平尾昌晃

長青天地歌唱學日語(003)

もう一度逢いたい

あんな男^{おとこ}と言^いいながら

今日^{きょう}も来^きました 港^{みなと}町^{まち}

波^{なみ}のむこうは また波^{なみ}ばかりの 片^{かた}想^{おも}い

さよならも 聞^きこえない

情^{じょう}なしのうつり気^ぎの 後^{うしろ}影^{かげ}

もう一度 逢いたい

泣^なけば 鷗^{かもめ}も まねをして

あなた呼^よんでる 別^{わか}れ町^{まち}

うらむことさえ 出^で来^きない女^{おんな}の ほつれ髪^{がみ}

咲^さいて散^ちる 赤^{あか}い花^{はな}

酔^よいどれて 泣^なきぬれて 追^おいかけて

もう一度 逢いたい

夢^{ゆめ}は引^ひき潮^{しお} 想^{おも}い出^でも

潮^か風^ぜと逃^にげてく 出^で船^{ふね}町^{まち}

ブイの宿^{さだめ}命^{めい}か 浮^ういては沈^{しず}んで 流^{なが}されて

縫^{すが}りつく 恋^こいごころ

別^{わか}れても はなれても 愛^{あい}してる

もう一度 逢いたい

唄^{やしろ}：八代亜^あ紀^き 作^の曲^{ざき}：野^{しん}崎^{いち}真^{いち}一 作^{やまぐち}詞^{よう}：山^こ口^こ洋^こ子

長青天地歌唱學日語(004)

わか す ひと
別れても好きな人
わか ひと あ わか しぶ や あ
別れた人に会った 別れた渋谷で会った
わか とき おな あめ よる
別れた時と同じ 雨の夜だった
かさ はらじゆく おも で かた あかさか
傘もささずに原宿 思い出語って赤坂
こいびとどう し かたむ
恋人同士にかえって グラス 傾けた

わす か やさ ことば
やっぱり忘れられない 変わらぬ優しい言葉で
わたし つつ だ め よわ
私を包んでしまう 駄目よ弱いから
わか す ひと わか す ひと
別れても好きな人 別れても好きな人

ある たかなわ あか ゆ
歩きたいのよ高輪 灯りが揺れてるタワー
おも ひと よ こい
思いがけない一夜の 恋のいたずらね
さび の ぎ ざか ひと ぎ どお
ちよっぴり寂しい乃木坂 いつもの一ツ木通り
あめ よる
ここでさよならするわ 雨の夜だから

わす か やさ ことば
やっぱり忘れられない 変わらぬ優しい言葉で
わたし つつ だ め よわ
私を包んでしまう 駄目よ弱いから
わか す ひと わか す ひと
別れても好きな人 別れても好きな人
わか す ひと わか す ひと
別れても好きな人 別れても好きな人

唄：ロス・インディオス&シルヴィア

作詞・作曲：佐々木 勉

いざかや
居酒屋

(男) もしもきらいでなかったら

なに いっぱい
何か一杯のんでくれ

(女) そうね ダブルのバーボンを

えんりよ
遠慮しないで いただくわ

(男) 名前きくほど野暮じゃない

み うえばなし
まして身の上 話 など

(女) そうよ たまたま居酒屋で

よこ
横にすわっただけだもの

(合) 絵もない 花もない 歌もない

え はな うた
かざ こと ば しゃ れ
飾る言葉も 洒落もない

いざかや
そんな居酒屋で

(男) 外へ出たなら 雨だろう

そと で あめ
さっき 小雨がパラついた

(女) いいわ やむまでここにいて

ひとり
一人グイグイのんでるわ

(男) それじゃ 朝までつき合うか

わる おんな し あ
悪い女 と知り合った

(女) 別に気にすることはない

べつ き
あなたさっさと帰ってよ

(合) 絵もない 花もない 歌もない

え はな うた
かざ こと ば しゃ れ
飾る言葉も 洒落もない

いざかや
そんな居酒屋で

唄：いづき き み 五木ひろし&木の実ナナ 作詩：あ く ゆう 阿久悠 作曲：おお の かつ お 大野克夫

じんせい
人生いろいろ

し
死んでしまおうなんて

なや
悩んだりしたわ

バラもコスモスたちも

か
枯れておしまいと

かみ
髪をみじかくしたり

こ ゆび
つよく小指をかんだり

じ ぶん
自分ばかりをせめて

な
泣いてすごしたわ

ねえ おかしいでしょ わか 若いころ

ねえ こっけい わか 滑稽でしょ 若いころ

わら なみだ
笑いばなしに 涙がいっぱい

なみだ なか わか
涙の中に 若さがいっぱい

じんせい おとこ
人生いろいろ 男もいろいろ

おんな さ みだ
女だっていろいろ 咲き乱れるの

こい とつぜん
恋は突然くるわ

わか
別れもそうね

みだ
そしてところを乱し

かみ いの
神に祈るのよ

だい じ こい
どんな大事な恋も

かる
軽いあそびでも

^{いち ど}
一度なくしてわかる

^{むね}
胸のときめきよ

いまかがやくのよ ^{わたし} 私たち

いまとびたつのよ ^{わたし} 私たち

^{わら} 笑いばなしに ^{き ぼう} 希望がいっぱい

^{き ぼう なか} 希望の中に ^{わか} 若さがいっぱい

^{じんせい} 人生いろいろ ^{おとこ} 男もいろいろ

^{おんな} 女だっていろいろ ^{さ みだ} 咲き乱れるの

^{じんせい} 人生いろいろ ^{おとこ} 男もいろいろ

^{おんな} 女だっていろいろ ^{さ みだ} 咲き乱れるの

^{じんせい} 人生いろいろ ^{おとこ} 男もいろいろ

^{おんな} 女だっていろいろ ^{さ みだ} 咲き乱れるの

唄：^{しまくら ち よ こ} 島倉千代子 作詞：^{なかやまだいさぶろう} 中山大三郎 作曲：^{はまぐちくら の すけ} 浜口庫之助

長青天地歌唱學日語(007)

し き うた
四季の歌

はる あい ひと こころきよ ひと
春を愛する人は 心 清き人

はな ともだち
すみれの花のような ぼくの友達

なつ あい ひと こころつよ ひと
夏を愛する人は 心 強き人

いわ なみ ちちおや
岩をくだく波のような ぼくの父親

あき あい ひと こころふか ひと
秋を愛する人は 心 深き人

あい かた こいびと
愛を語るハイネのような ぼくの恋人

ふゆ あい ひと こころひろ ひと
冬を愛する人は 心 広き人

ね ゆき と だい ち ははおや
根雪を溶かす大地のような ぼくの母親

ラ ララ ララララ…

ラ ララ ララララ…

唄：せりよう こ
芹洋子

作曲：あら き
荒木とよひさ

作詞：あら き
荒木とよひさ

よ ぞら
夜空

あの娘^こ どこにいるのやら
ほしぞら^{ほし} 星空^まのつづく あの町^{まち}あたりか
ほそ^{ほそ} かぜ^{かぜ} くちぶえ^{くちぶえ}
細い風の口笛が
こい^{こい} きず^{きず}
恋の傷あとにしみる

ああ あきらめた恋^{こい}だから
なおさら 逢^あいたい逢^あいたい
もう一度^{いちど}
よる^{よる}
夜は いつもひとりぼっち

あの娘^こ 帰^{かえ}っておいでと
なが^{なが} ほし^{ほし}にのせ そつと呼^よんでみた
だれも答^{こた}えはしないよ
しろ^{しろ} はな^{はな} ち^ち
白い花が散るばかり

ああ とどかない夢^{ゆめ}だから
なおさら 淋^{さび}しい淋^{さび}しい
この胸^{むね}よ
よぞら^{よぞら} とお^{とお} は^は
夜空 遠く果てしない

唄：五木ひろし 作曲：平尾昌晃 作詞：山口洋子

ゆしま しらうめ
湯島の白梅

ゆしまとお おも だ
湯島通れば 想い出す
つたちから こころ い き
お蔦主税の 心 意気
し しらうめ たまがき
知るや白梅 玉垣に
のこ ふたり かげぼうし
残る二人の 影法師

わす つつ い づつ
忘れられよか 筒井筒
きし やなぎ えんむす
岸の 柳の 縁結び
かた ちぎ ぎ り
堅い契りを 義理ゆえに
みず なが え どそだ
水に流すも 江戸育ち

あお が す とう けいだい
青い瓦斯燈 境内を
で ほんごう き どお
出れば本郷 切り通し
わか なかぞら
あかぬ別れの 中空に
かね すみ え うえ の やま
鐘は墨絵の 上野山

お ばたみのる
唄：小畑實

さえきたか お
作詩：佐伯孝夫

し みずやす お
作曲：清水保雄

長青天地歌唱學日語(010)

ゆめ お ざけ
夢追い酒

かな 悲しさまぎらす この^{さけ}酒を
だれ な づ 誰が名付けた ゆめ お ざけ 夢追い酒と
あなたなぜなぜ わたしを^す捨てた
みんなあげてつくした その^は果てに
よる さか ば 夜の酒場で ひとり^な泣く

し 死ぬまで^{いっしょ}一緒に^{しん}信じてた
わたし^{ば か}馬鹿です ^{ば か}馬鹿でした
あなたなぜなぜ わたしを^す捨てた
ゆび 指を^{ねむ}からめ ^{しあわ}眠った 幸^{しあわ}せを
おも だ 思い出させる ^{なが うた}流し唄

おまえと^よ呼ばれた ^き気がしたの
^{あめ}雨にに^{さか ば}じんだ ^{こ まど}酒場の小窓
あなたなぜなぜ わたしを^す捨てた
^{さけ}じんとお酒 ^{こころ も}心に燃えさせて
ゆめ お 夢を^{い ち ど}追いましょ もう一度

唄：あつ み じ ろ う 渥美二郎 作詞：ほし の え い ち 星野栄一 作曲：えん どう み の る 遠藤実

長青天地歌唱學日語(011)

たっしや
達者でナ
わら 藁にまみれてヨー そだ くり げ 育てた栗毛
きょう か 買われてヨー まち ゆ 町へ行く
オーラオーラ たっしや 達者でナ
オーラオーラ か ぜ 風邪ひくな(あー風邪ひくな)
はな た づな 離す手綱が ふるえ ふるえるぜ

おれ な 俺が泣くときや おまえも泣いて
はし ともに走ったヨー おか みち 丘の道
オーラオーラ たっしや 達者でナ
わす 忘れな(あー忘れな)
つき か わら 月の河原を おも おも で 思い 思い出を

まち ひと 町のお人はヨー よい人だろが
か く 変わる暮らしがヨー き 気にかかる
オーラオーラ たっしや 達者でナ
オーラオーラ あ また逢おな(あーまた逢おな)
か わい 可愛いたてがみ な な 撫でて 撫でてやろ

み は し み ち や 唄：三橋美智也 よ こ い ひろし 作詩：横井 弘 なか の た だ は る 作曲：中野忠晴

よ ぎり だい に こくどう
夜霧の第二国道

つらい^{こい}恋なら ネオンの^{うみ}海へ
捨^すてて来^きたのに 忘^{わす}れてきたに
バック・ミラーに あの娘^この顔^{かお}が
浮^うかぶ夜霧^{よ ぎり}の ああ 第二^{だい に こくどう}国道

はな くちびる なみだひとみ
花の唇 泪の瞳
想^{おも}い出^ださすな 帰^{かえ}らぬ^{ゆめ}夢を
ヘッド・ライトの 光^{ひかり}の中^{なか}に
つづくはてない ああ 第二^{だい に こくどう}国道

やみ み き
闇を見つめて ハンドル切れば
サイン・ボードの 灯^{あか}りも暗^{くら}い
泣^なかぬ^{おとこ}つもり^{むね}の 男の胸を
濡^ぬらす夜霧^{よ ぎり}の ああ 第二^{だい に こくどう}国道

唄：フランク永井^{なが い} 作詩：宮川哲夫^{みやがわてつ お} 作曲：吉田^{よし た} 正^{ただし}

長青天地歌唱學日語(013)

浪花節だよ人生は
の い す なお の
飲めと言われて 素直に飲んだ
かた だ き
肩を抱かれて その気になった
ば か で あ り こう ば
馬鹿な出会いが 利口に化けて
よせばいいのに ひと め ぼ
目惚れ
なに わ ぶし おんな おんな じんせい
浪花節だよ 女の 女の人生は

うそ だれ おし
嘘は誰かが 教えてくれる
こい だれ み
恋も誰かが 見つけてくれる
だれ ふ まわ
そんな誰かに 振り廻されて
き おんな
消えた女が またひとり
なに わ ぶし おんな おんな じんせい
浪花節だよ 女の 女の人生は

さ す
咲いてしぼんで 捨てられました
あ わか あきら
逢って別れて 諦めました
ひと なさ
人の情けに つかまりながら
お なさ えだ し
折れた情けの 枝で死ぬ
なに わ ぶし おんな おんな じんせい
浪花節だよ 女の 女の人生は

唄：細川たかし 作詩：藤田まさと 作曲：四方章人

長青天地歌唱學日語(14)

ここに幸^{さち}あり

あらし ふ 嵐 も吹けば あめ ふ 雨 も降る

おんな みち 女 の道よ なぜ^{けわ}険し

きみ たよ 君 を頼りに わたし い 私 は生きる

ここに幸^{さち}あり あお そら 青い空

だれ つめ 誰 にもいえぬ 爪 のあと

こころ こい とり 心 にうけた 恋 の鳥

ないてのがれて さまよい^ゆ行けば

よる ちまた かぜ 夜 の 巷 の 風 かなし

いのち よ 命 のかぎり 呼びかける

こだま^はの果てに ま たれ 待つは誰

きみ あか あお 君 によりそい 明るく仰ぐ

ここに幸^{さち}あり しろ くも 白い雲

歌: 谷 真西美^{たに ま ゆ み} 作詩: 高橋 鞆太郎^{たかはしきく た ろ う} 作曲: 飯田 三郎^{いい だ さぶろう}

ざしき こうた
お座敷小唄

ふ じ たか ね ふ ゆき きょう と ぼん と ちょう ふ ゆき
富士の高嶺に降る雪も 京都先斗町に降る雪も
ゆき か なが おな
雪に変わりはないじやなし とけて流れりやみな同じ

す す だい す し す かた
好きで好きで大好きで 死ぬほど好きなお方でも
つま じ か な わか か わらまち
妻という字にや勝てやせぬ 泣いて別れた河原町

こ たん き ざけ
ぼくがしばらく来ないとて 短気おこしてやけ酒を
の からだ まえ み
飲んで身体をこわすなよ お前ひとりの身ではない

ひと め み す よ
一目見てから好きになり ほどの良いのにほだされて
よんでよばれているうちに わす ひと
忘れられない人となり

かた て
どうかしたかと肩に手を どうもしないとうつむいて
め なみだ こ
目にはいっぱい涙ため あなたしばらく来ないから

うた ど ど い つ うた もん く
唄はさのさか都々逸か 唄の文句じゃないけれど
かね き もの ほ
お金も着物もいらないわ あなたひとりが欲しいのよ

まつ お か ず こ わ だ ひろし
歌手：松尾和子・和田 弘 とマヒナスターズ

む つ あきら
作詞：俗謡 作曲：陸奥明

はながさどうちゅう

花笠道中

これこれ^{いし}石の ^{じ ぞう}地蔵さん
^{にし ゆ}西へ行くのは こっちかえ
だまっていては わからない
^うぽっかり浮かんだ ^{しろ くも}白い雲
^{なに}何やらさみしい ^{たび そら}旅の空
^{との ご}いとし殿御の ^{うち}こころの中は
^{くも}雲におききと ^い言うのかえ

もしもし^{の だ}野田の ^{か か し}案山子さん
^{にし ゆ}西へ行くのは こっちかえ
だまっていては わからない
^{れん げ}蓮華たんぽぽ ^{はなざか}花盛り
^{なに}何やら^{かな}悲しい ^{たび そら}旅の空
^{との ご}いとし殿御の ^{うち}こころの中は
^{かぜ}風におききと ^い言うのかえ

さてさて^{たび}旅は ^{とお}遠いもの
^{い なか みち}田舎の道は つづくもの
そこでしばらく ^{た ど}立ち止まる
^{なが き}流れて消える ^{しろ くも}白い雲
^{れん げ}やがて蓮華も ^ち散るだろう
^{との ご}いとし殿御と ^{はながさどうちゅう}花笠道中
^{よ そ}せめて寄り添う ^{みち はた}道の端

唄：美空ひばり ^{み そら} 作詩・作曲： ^{よねやままさ お}米山正夫

長青天地歌唱學日語(17)

あお さんみやく
青い山脈

わか あか うたごえ
若く明るい 歌声に
なだれ き はな さ
雪崩は消える 花も咲く
あお さんみやく ゆきわりざくら
青い山脈 雪割桜
そら きょう ゆめ よ
空のはて 今日もわれらの 夢を呼ぶ

ふる うわぎ
古い上衣よ さようなら
さみしい ゆめ
夢よ さようなら
あお さんみやく いろぐも
青い山脈 バラ色雲へ
あこがれのたび おとめ とり な
旅の乙女に 鳥も啼く

あめ や
雨にぬれてる 焼けあとの
な な はな あお
名も無い花も ふり仰ぐ
あお さんみやく みね
青い山脈 かがやく嶺の
なつかしさ み なみだ
見れば涙が またにじむ

ちち ゆめ み はは み
父も夢見た 母も見た
たび じ
旅路のはての そのはての

あお さんみやく たに
青い山脈 みどりの谷へ
たび わか かね な
旅をゆく 若いわれらに 鐘が鳴る

唄：ふじやまいちろう 作詩：さいじょう や そ 作曲：はっとりよういち
藤山一郎 西条八十 服部良一

長青天地歌唱學日語(18)

め な ち どり
目ン無い千鳥

め な ち どり たかしま だ
目ン無い千鳥の 高島田
み かがみ
見えぬ鏡に いたわしや
くも こ よい きんぴょう ぶ
曇る今宵の 金屏風
たれ つみ
誰のとがやら 罪じゃやら

ち ち おも で
千々にみだれる 思い出は
つき ひ いとぐるま
すぎし月日の 糸車
まわ ころろ さかずき
廻す心の 盃に
べに は むね
紅はさしても 晴れぬ胸

あめ よ ふ ひ こと
雨の夜更けに 弾く琴が
しろ こ ゆび
白い小指に しみてゆく
はな ち ち はる ゆ
花が散る散る 春が逝く
むね とびら ぬ
胸の扉が また濡れる

め な ち どり
目ン無い千鳥の さみしさは
き こと いと
切れてはかない 琴の糸
は る さか わか は
青春の盛りの 若い葉に
な あめ
むせび泣くよな こぬか雨

唄：霧島 昇 のぼる 作詞：サトウハチロー 作曲：こ が まさ お 古賀政男

長青天地歌唱學日語(19)

おい　とうきょう　き
俺らは東京へ来たけれど
おも　だ　ほし　み
思い出したら　あの星見てさ
ま　かあ
待ってておくれよ　おっ母さん
ひとりぼっちで　ひとりぼっちで
おい　とうきょう　き
俺らは東京へ来たけれど
たっしや　しんぱい
達者でいるからよ　心配しないでよ

たよ　か　おい　むね
便り書くよに　俺らの胸へ
き　てき　かあ
汽笛がひびくよ　おっ母さん
い　い
よせと言われて　よせと言われて
おい　とうきょう　き
俺らは東京へ来たけれど
しんぱい
しっかりやるからよ　心配しないでよ

あつ　さむ　ま
暑さ寒さに　負けないように
き　げん　かあ
ご気嫌よろしく　おっ母さん
く　ろうしょう　ち　く　ろうしょう　ち
苦勞承知で　苦勞承知で
おい　とうきょう　き
俺らは東京へ来たけれど
りっ　ぱ　しんぱい
立派になるからよ　心配しないでよ

唄：藤島桓夫

作詞・作曲：不詳

霧子きり このタンゴ

好きすだから とても とても とても
好きすだから 別わかれてきたんだよ
霧子きり こはこの俺おれ 信しんじてくれた
それだから 俺おれはつらくなつて
旅たびに出でたんだよ

逢あいたくて とても とても とても
逢あいたくて お前まえの名なを呼よんだ
可愛かわいい霧子きり こよ 泣ないてはせぬか
いますぐに 汽き車しゃにの乗ゆって行ゆきたい
愛あいの降ふる街まちへ

愛あいしてる いまも いまも いまも
愛あいしてる 死しぬほど愛あいしてる
心こころの奥おくに 生いきてる霧子きり こ
幸福しあわせになつておくれ 霧子きり こ
幸福しあわせに霧子きり こ 幸福しあわせに霧子きり こ
幸福しあわせに霧子きり こ

唄：フランク永井なが い 作詞・作曲：吉田よし た 正ただし

とぎ
止まり木

そぼふる^{あめ}雨なら ^{ふせ}防げるけれど
^{つめ}冷たい ^{こころ}心は ^{かく}隠せない
やせた^{おんな}女の ^{とぎ}止まり木に
^{せなか}背中を ^む向けた ^{ひと}にくい人
すがって^ゆ行きたい あなたの^{あと}後を

^{さけ}お酒で^よごまかす この^めさみしさを
つまびく^よ夜風が ^め目にしみる
枯れた^か女の ^{おんな} ^{とぎ}止まり木を
せめて^{いちど}もう一度 ^だ抱きしめて
ひとり^{ねむ}じゃさみしい 眠れない

^{はな}離れて^{くら}暮せば ^た他人と^{にん}同じ ^{おな}
しあわせ^みこぼした ^{かな}身が悲し
^{よわ}弱い^{おんな}女の ^{とぎ}止まり木を
あなた^てその手で ^{つつ}包んでよ
^{ほか}他には^ほなんにも 欲しくない

唄：^{こばやしちこ}小林 幸子

作詞：たきのえいじ

作曲：たきのえいじ

おまえに

そばにいてくれる だけでいい
だまっ^ていても いいんだよ
ぼくのほころび ^ぬ縫えるのは
おなじ心^{こころ}の ^{きず}傷をもつ
おまえのほかに ^{だれ}誰も^もない
そばにいてくれる だけでいい

そばにいてくれる だけでいい
^な泣きたいときも ^なここで泣け
^{なみだ}涙をふくのは ぼくだから
おなじ喜^{よろこ}び ^し知るものは
おまえのほかに ^{だれ}誰も^もない
そばにいてくれる だけでいい

そばにいてくれる だけでいい
^{やくそく}約束をした ^ひその日から
^{とお}遠くここまで ^き来^{ふたり}た二人
おなじ調^{しら}べを ^{うた}唄うのは
おまえのほかに ^{だれ}誰も^もない
そばにいてくれる だけでいい

唄：フランク永井^{なが い} 作詩：岩谷時子^{いわたにとき こ} 作曲：吉田^{よし た} 正^{ただし}

長青天地歌唱學日語(023)

ながさき きょう あめ
長崎は今日も雨だった

あなたひとりに かけた^{こい}恋
あい こと ば しん
愛の言葉を 信じたの
さがし さがし^{もと}求めて
ひとり ひとりさまよえば
ゆ せつ いし
行けど切ない 石だたみ
あながさき きょう あめ
ああ長崎は 今日も雨だった

よる まるやま
夜の丸山 たずねても
つめ かぜ み
冷たい風が 身にしみる
いとし いとしのひとは
どこに どこにいるのか
おし ほ まち ひ
教えて欲しい 街の灯よ
あながさき きょう あめ
ああ長崎は 今日も雨だった

ほお あめ
頬にこぼれる なみだの雨に
いのち こい す
命も恋も 捨てたのに
みだ
こころ こころ乱れて
の の よ
飲んで 飲んで酔いしれる
さけ うら
酒に恨みは ないものを
あながさき きょう あめ
ああ長崎は 今日も雨だった

たに ま ゆ み
唄：谷 真西美

なが た た か こ
作詩：永田貴子

さい き ま さ お
作曲：彩木雅夫

長青天地歌唱學日語(024)

ながさき ひと
長崎の女

こい なみだ そ てつ はな
恋の 涙 か 蘇鉄の花か
かぜ いしだたみ
風にこぼれる 石 畳
うわさ ひとり
噂 にすがり ただ一人
たず みなとまち
尋ねあぐんだ 港 町
ああ ながさき ながさき ひと
ああ 長崎の 長崎の女

うみ み お がいじん ぼ ち
海を見下ろす 外人墓地で
きみ わか きり よる
君と別れた 霧の夜
いろ
サファイヤ色の まなざしが
も こころ のこ
燃える 心に まだ残る
ああ ながさき ながさき ひと
ああ 長崎の 長崎の女

ゆめ ざか
夢をまさぐる オランダ坂に
な よる く
しのび泣くよな 夜が来る
わす しあわ
忘れることが 幸 せと
とお ささや かね おと
遠く 囁く 鐘の音
ああ ながさき ながさき ひと
ああ 長崎の 長崎の女

かす がはちろう
唄：春日八郎

はやし い さ お
作詩：林伊佐緒

作曲：たなかゆきお

長青天地歌唱學日語(025)

うらまちさか ば
裏町酒場

あめ あか ひ
雨にぬれてる 赤い灯が
おれ に あ うらまちさか ば
俺にゃ似合いの 裏町酒場
な うた
泣いているのか あの唄も
よ こえ
酔えばおまえの 声になる
よせよいまさら ああ ひとり酒^{ざけ}

かた なら の よる
肩を並べて 飲む夜が
おれ しあわ
俺とおまえの 幸せだった
ゆめ お さかずき
夢を落とした 盃を
そっと笑って の
飲んでいた
おも だ ざけ
思い出すのさ ああ ひとり酒

いつかおまえと みちづれに
おれ おも
俺はなろうと 思ったものを
はし ふくろ わか も じ
箸の袋に 別れ文字
か のこ い
書いて残して どこへ行った
ば か やつ ざけ
馬鹿な奴だよ ああ ひとり酒

唄：美空^{み そら}ひばり 作詩：さいとう^{だいそう}大三 作曲：竜^{りゅう} 鉄也^{てつ や}

なみだの操^{みさお}

あなたのために^{まも} 守り通した^{とお} 女^{おんな} の操^{みさお}
今^{いま}さら人^{ひと}に 捧^{ささ}げられないわ
あなたの決^{けつ}して お邪魔^{じゃま}はしないから
おそば^おに置いてほしいのよ
お別^{わか}れするより 死^しにたいわ 女^{おんな} だから

あなたの匂^{にお}い 肌^{はだ}に沁^しみつく 女^{おんな} の操^{みさお}
棄^すてられたあと 暮^くらしてゆけない
私^{わたし}に悪^{わる}いところが あるのなら
教^{おし}えてきつと 直^{なお}すから
恨^{うら}みはしません この恋^{こい}を 女^{おんな} だから

あなたにだけは 分^わかるはずな女^{おんな} の操^{みさお}
汚^{よご}れを知らぬ 乙女^{おとめ}になれたら
誰^{だれ}にも 心^{こころ} 変^がわりは あるけれど
あなたを^{うたが} 疑^{うたが}いたくない
泣^なかずに待^まちます いつまでも 女^{おんな} だから

唄^{うた}：殿^{との}さまキングス 作詞^{せん け かず や}：千家和也 作曲^{さい き まさ お}：彩木雅夫

長青天地歌唱學日語(027)

ゆき げ しょう
雪化粧

まど そと こなゆき
窓をあけたら 外は粉雪
おと まち や ね
音もなくつもるわ 街の屋根に
す ひと さ まち
好きなあの人 去ったこの街
つめ なが ふゆ き
冷たく長い 冬が来た
わたし なに たよ
私はひとり 何を頼って
く まち
暮らせばいいの さびしい街で

あい て がみ も だん ろ
愛の手紙を 燃やす暖炉の
ほのお なみだ
炎が涙に ゆれているわ
そと で
コートはおって 外に出るのよ
あい まち
あなたの愛が のこる街
わたし なに
私は何を さがしにゆくの
あし ゆき
足あと雪に のこしてひとり
とお いえ な まち とお
遠い家並み 街の通りも
しろ ゆき げ しょう
きれいに白い 雪化粧
わたし はる く
私に春は 来るのでしょうか
あい ひと み まち
愛した人が 見えない街で

唄：テレサ・テン

作詞：やまがみみち お
山上路夫

作曲：いのまたこうしょう
猪俣公章

すばる
昴

め と なに み
目を閉じて 何も見えず
かな め あ
哀しくて 目を開ければ
こう や む みち
荒野に向かう道より
ほか み
他に見えるものはなし
くだ ち さだめ ほし
ああ 砕け散る 宿命の星たちよ
ひそ み て
せめて密やかに この身を照らせよ
われ ゆ あおじろ ほお
我は行く 蒼白き頬のままで
われ ゆ すばる
我は行く さらば昴よ

い き むね なか
呼吸をすれば 胸の中
こがらし な つづ
凧は吹き続ける
われ むね あつ
されど我が胸は熱く
ゆめ お つづ
夢を追い続けるなり
な な ほし
ああ さんざめく 名も無き星たちよ
あざ み おわ
せめて鮮やかに その身を終れよ
われ ゆ こころ めい
我も行く 心の命ずるままに
われ ゆ すばる
我も行く さらば昴よ

ひ だれ みち
ああ いつの日か 誰かがこの道を
ひ だれ みち
ああ いつの日か 誰かがこの道を
われ ゆ あおじろ ほお
我は行く 蒼白き頬のままで
われ ゆ すばる
我は行く さらば昴よ
われ ゆ すばる
我は行く さらば昴よ

唄・作詩・作曲：谷村新司
たにむらしん じ

おおさか
大阪しぐれ

ひとりで生きてくなんて 出来ない^{でき}と
泣^ないてすげればネオンが ネオンがしみる
きたの^{きたの}しんち^{しんち}は おもいでばかり 雨^{あめ}もよう
ゆめ
夢もぬれます
ああ おおさか
大阪しぐれ

ひとつやふたつじゃないの^{ふるきず} 古傷は
うわさ^{うわさ}なみ^{なみ}き^き どうじま^{どうじま} どうじま^{どうじま}
噂 並木の堂島 堂島すずめ
こんなわたしで いいならあげる なにもかも
だ
抱いてください
ああ おおさか
大阪しぐれ

しあわせそれとも今^{いま}は ふしあわせ
よ^よ酔ってあなたは曾根崎^{そねざき} 曾根崎^{そねざき}あたり
つくし^た足りない わたしが悪い^{わる}
あのひとを^{あめ} 雨よ^{かえ}帰して
ああ おおさか
大阪しぐれ

唄： 都^{みやこ}はるみ 作詞： 吉岡^{よしおか} 治^{おさむ} 作曲： 市川^{いちかわ} 昭^{しょう} 介^{すけ}

長青天地歌唱學日語(030)

きたぐに はる
北国の春

しらかば あおぞら みなみかぜ
白樺 青空 南風

こぶし^さ咲く あ^{おか}の丘^{きたぐに} 北国の

ああ^{きたぐに} 北国の春^{はる}

季節^{き せつ}が都会^{と かい}では わからないだろと

届^{とど}いたおふくろの 小^{ちい}さな包^{つつ}み

あ^{ふるさと}の故郷へ 帰^{かえ}ろかな 帰^{かえ}ろかな

ゆき^ど解^どけ せせらぎ まる^{まる}き^きばし^{ばし}
雪解け せせらぎ 丸木橋

からまつの 芽^めがふく^{きたぐに} 北国の

ああ^{きたぐに} 北国の春^{はる}

好^すきだとお互^{たが}いに 言^いい出^だせないまま

別^{わか}れてもう五年^{ご ねん} あ^この娘^こはどうしてる

あ^{ふるさと}の故郷へ 帰^{かえ}ろかな 帰^{かえ}ろかな

やまぶき あさぎり すいしゃ^{すい}ご^ごや^や
山吹 朝霧 水車小屋

わらべ^{うた}歌^き 聞^きこえる^{きたぐに} 北国の

ああ^{きたぐに} 北国の春^{はる}

兄^{あに}貴^きも親^{おや}父^じ似^にで 無^む口^{くち}な二^ふ人^{たり}が

たまには酒^{さけ}でも 飲^のんでるだろか

あ^{ふるさと}の故郷へ 帰^{かえ}ろかな 帰^{かえ}ろかな

唄^{うた}：千^{せん}昌^{まさ}夫^お 作詩^{さくし}：いではく 作曲^{さくぎょく}：遠^{えん}藤^{どう} 実^{みのる}

おまえとふたり

わたしは不幸^{ふこう}ぐせ とれない女^{おんな}と
この胸^{むね}に か細^{ほそ}い手をそえて
ああ 泣^なきじゃくる人^{ひと}
昔^{むかし}のことは 忘^{わす}れろよ
今^{いま}のおまえが いればいい
しあわせを しあわせを
今^{きょう}日からふたりで

苦^くろ^{ろう}したんだね やつれた薬指^{くすりゆび}
もう二^に度^どと おまえを離^{はな}さない
ああ 涙^{なみだ}をおふき
まぶたを濡^ぬらす 泣^なき癖^{ぐせ}は
変^かわっちゃいないね あの頃^{ころ}と
しあわせを しあわせを
今^{きょう}日からふたりで

陽^ひのさす坂道^{さかみち}へ 一^{いち}度^どでいいから
目^めかくしを おまえにしたままで
ああ 連^つれて行^ゆきたいよ
心^{こころ}におなじ 傷^{きず}をもつ
似^にた者^{もの}どうしさ 俺^{おれ}たちは
しあわせを しあわせを
今^{きょう}日からふたりで

唄：テレサ・テン 作詞：たかたかし 作曲：木村好夫^{きむらよしお}

よ さ く
与作

よ さ く き
与作は木をきる

へいへいホー へいへいホー こだまは かえるよ

へいへいホー へいへいホー 女房^{にようぼう}ははた^おを織る

トントントン トントントン

き だてのいい嫁^こだよ

トントントン トントントン

よ さ く よ さ く ひ く
与作 与作 もうすぐ日が暮れる

よ さ く よ さ く にようぼう よ
与作 与作 女房が呼んでいる

ホーホー ホーホー

わら や ね
藁ぶき屋根には

へいへいホー へいへいホー ほし ふ
星くずが 降るよ

へいへいホー へいへいホー にようぼう わら う
女房は藁を打つ

トントントン トントントン はたら
働きものだよ

トントントン トントントン

よ さ く よ さ く よ あ
与作 与作 もうすぐ夜が明ける

よ さ く よ さ く やま よ
与作 与作 お山が呼んでいる

ホーホー ホーホー

せん まさ お
唄：千 昌夫

ななさわきみのり
作詞・作曲：七沢公典

あ 逢いたくて あ 逢いたくて

あい 愛したひとは あなただけ わかっているのに

こころ いと 心の糸がむすべない ふたりは恋人 こいびと

すきなによ すきなによ

くちづけを してほしかったのだけど

せつなくて なみだ 涙がでてきちゃう

あい こと ば し 愛の言葉も 知らないで さよならした人 ひと

ひとり たった一人のなつかしい わたし こいびと 私の恋人

みみ 耳もとで みみ 耳もとで

だい す 大好きと い 言いたかったのだけど

はずかしくて わら 笑っていたわたし

あい 愛されたいと くちびるに ゆび か 指を噛みながら

ねむ よる ゆめ 眠った夜の夢にいる こころの恋人 こいびと

あ 逢いたくて あ 逢いたくて

ほしぞら よ 星空に 呼んでみるのだけど

さび し 淋しくて 死にたくなっちゃうわ

唄：園まり その 作詞：岩谷時子 いわたにとき こ 作曲：宮川 みやがわ はた 泰

長青天地歌唱學日語(034)

きみ
君といつまでも
ふたりを^{ゆう}夕やみが つつむ この^{まど べ}窓辺に
あしたも すばらしい しあわせがくるだろう
きみ
君のひとみは ^{ほし}星とかがやき
こい
恋するこの^{むね}胸は ^{ほのお も}炎と燃えている

おおぞら
大空そめてゆく ^{ゆう ひ}夕陽いろあせても
ふたりの^{こころ}心は ^{かわ}変らない いつまでも

(セリフ)

「^{しあわ}幸せだなア ^{ぼく きみ}僕は君といる^{とき}時が一番 ^{いちばんしあわ}幸せなんだ
^{ぼく}僕は死ぬまで^し君を^{きみ}離さないぞ、いいだろ」

きみ
君はそよかぜに ^{かみ と}髪を梳かせて
やさしくこの^{ぼく}僕の ^{しとね}しとねにしておくれ
^{こよい}今宵も^{し ひ}日がくれて ^{とき さ}時は去りゆくとも
ふたりの^{おも}想いは ^{かわ}変らない いつまでも

唄：^{か やまゆうぞう}加山雄三 作詞：^{いわたにとき こ}岩谷時子 作曲：^{たまこうさく}弾厚作（^{か やまゆうぞう}加山雄三）。

長青天地歌唱學日語(035)

なか しま
中の島ブルース

あか み
赤いネオンに身をまかせ
も はな さ
燃えて花咲くアカシアの
かお さそ
あまい香りに誘われて
ふたり ち まち
あなたと二人散った街
さっぽろ
ああ ここは札幌
なか しま
中の島ブルースよ

みず みやこ こい
水の都にすてた恋
な わか よど や ばし
泣いて別れた淀屋橋
おと しあわ
ほろり落した幸せを
ふたりひろ まち
あなたと二人拾う街
おおさか
ああ ここは大阪
なか しま
中の島ブルースよ

あ わか
会えば別れがづらいのと
な おも で
泣いてすがった思い出の
こ さめ ふ いし だ た み
小雨そぼ降る石畳
ふたり ぬ まち
あなたと二人濡れた街
ながさき
ああ ここは長崎
なか しま
中の島ブルースよ

うちやま だ ひろし
歌手：内山田 洋 とクール・ファイブ

さいとう やすし よし だ たすく
作詞：斉藤保 作曲：吉田 佐

長青天地歌唱學日語(36)

つぐない

まど にし び へ や
窓に西陽があたる部屋は
いつもあなたの にお
匂いがするわ
ひとり暮らせば おも だ
思い出すから
かべ きず のこ
壁の傷も 残したまま おいてゆくわ

あい わか
愛をつぐなえば 別れになるけど
 おんな わす
こんな女でも 忘れないでね
やさ
優しすぎたの あなた
こども
子供みたいな あなた
 た にんどう し
あすは他人同志になるけれど

こころのこ
心残りは あなたのこと
すこ たばこ
少し煙草も ひかえめにして
か こ しば く
過去に縛られ 暮らすことより
 かわい ひと さが
わたしよりも可愛い人 探すことよ

あい おも に
愛をつぐなえば 重荷になるから
 まち はな く
この町を離れ 暮らしてみるわ
 さけ の
お酒飲むのも ひとり
ゆめ み
夢を見るのも ひとり
 た にんどう し
あすは他人同志になるけれど

唄：テレサ・テン 作詩：荒木とよひさ 作曲：三木たかし

長青天地歌唱學日語(37)

いのち
命 くない

う まえ むす
生まれる前から 結ばれていた
き べに いと
そんな気がする 紅の糸
し いっしょ
だから死ぬまで ふたりは一緒
めおと
「あなた」「おまえ」夫婦みち
いのち いのち
命 くない 命 くない ふたりづれ

ひとめ かく な
人目をしのんで 隠れて泣いた
ひ きず
そんな日もある 傷もある
くろうつみに こ は ふね
苦勞積荷の 木の葉の舟で
がわ
「あなた」「おまえ」あぶな川
いのち いのち
命 くない 命 くない

なんにもいらない あなたがいれば
え がお い
笑顔ひとつで 生きられる
な ひ わら ひ はな さ ひ
泣く日笑う日 花咲く日まで
て
「あなた」「おまえ」手をかさね
いのち いのち
命 くない 命 くない ふたりづれ

唄：瀬川瑛子 作詞：吉岡 治 おさむ 作曲：北原じゅん きたはら

とき　なが　み
時の流れに身をまかせ

もしも　あなたと逢えずにいたら
わたしは何を　してたでしょうか
へいばん　だれ　あい
平凡だけど　誰かを愛し
ふ　つう　く
普通の暮らし　してたでしょうか
とき　なが　み
時の流れに　身をまかせ
あなたのいろ　そ
あなたの色に　染められ
いち　ど　じんせい
一度の人生それさえ
す
捨てることもかまわない

＊だから　ねが　お
お願い　そばに置いてね
いまは　あなたしか　あい
愛せない

もしも　あなたに　きら
嫌われたなら
あした　ひ　な
明日という日　失くしてしまうわ
やくそく
約束なんか　いらないけれど
おも　で　い
思い出だけじゃ　生きてゆけない
とき　なが　み
時の流れに　身をまかせ
あなたのむね　そ
あなたの胸に　より添い
きれい
綺麗になれたそれだけで
いのちさえもいらないわ

*だから お願い そばに置いてね
いまは あなたしか 見えないの

時の流れに 身をまかせ
あなたの色に 染められ
一度の人生それさえ
捨てることもかまわない

(＊くりかえし)

唄：テレサ・テン 作詩：荒木とよひさ 作曲：三木 たかし

長青天地歌唱學日語(039)

みどり ち へいせん
緑の地平線

なぜか^{わす}忘れぬ 人^{ひと}故^{ゆえ}に
涙^{なみだ}かくして 踊^{おど}る夜^よは
ぬれし^{ひとみ}瞳^なに すすり泣^なく
リラ^{はな}の花^{はな}さえ なつかしや

わざと^{きづよ}気強^{きづよ}く ふりすてて
無理^{むり}に注^つがして 飲^のむ酒^{さけ}も
霧^{きり}の都^{みやこ}の 夜^よは更^ふけて
夢^{ゆめ}もはかなく 散^ちりて行^ゆく

山^{やま}のけむりを 慕^{した}いつつ
いと^こし小鳩^{ばと}の 声^{こえ}きけば
遠^{とお}き前^{ゆくえ}途^えに ほのぼのと
緑^{みどり}うれしや 地^ち平^{へい}線^{せん}

唄： 楠^{くすの}木^き繁^{しげ}夫^お 作詞： 佐^さ藤^{とう}惣^{そう}之^の助^{すけ} 作曲： 古^こ賀^が政^{まさ}男^お

長青天地歌唱學日語(040)

えり も みさき
襟裳岬

きた まち かな だん ろ
北の街ではもう 悲しみを暖炉で

も
燃やしはじめてるらしい

わけのわからないことで

なや
悩んでいるうち

お
老いぼれてしまうから

だま としつき
黙りとおした 歳月を

ひろ あつ あたた
拾い集めて 暖めあおう

えり も はる なに はる
襟裳の春は 何もない春です

きみ にはいめ
君は二杯目だよ ね コーヒーカップに

かく ざ とう
角砂糖 ひとつだったね

す き
捨てて来てしまった

わずらわしさだけを

くるくるかきまわして

とお なつ にお
通りすぎた夏の匂い

おも だ なつ
思い出して 懐かしいね

えり も はる なに はる
襟裳の春は 何もない春です

ひ　び　くら
日々の暮しはいやでも　やってくるけど
しず　わら
静かに笑ってしまおう

いじけることだけが

い
生きることだと

か　な
飼い馴らしすぎたので

み　がま　はな
身構えながら話すなんて

ああ　おくびょうなんだよね

えり　も　はる　なに　はる
襟裳の春は　何もない春です

さむ　とも　たず
寒い友だちが　訪ねてきたよ

えんりよ　あたた
遠慮はいらないから　暖まってゆきなよ

もりしんいち　おかもと　よし　だ　たくろう
唄：森進一　作詞：岡本おさみ　作曲：吉田拓郎

シャンハイがえ

上海帰りのリル

ふね み
船を見つめていた

ハマのキャバレーにいた

かぜ うわさ
風の噂は リル

シャンハイがえ
上海帰りの リル リル

あま おも で
甘いせつない 思い出だけを

むね さが ある
胸にたぐって 探して歩く

リル リル どこにいるのか リル

だれかリルを し 知らないか

くろ み
黒いドレスを見た

な み
泣いていたのを見た

て
もどれこの手に リル

シャンハイがえ
上海帰りの リル リル

ゆめ ス マ ロ きり ふ なか
夢の四馬路の 霧降る中で

なに わか ひとみ
何もいわずに 別れた瞳

リル リル ひとりさまよう リル

だれかリルを し 知らないか

うみ わた
海を渡ってきた

ひとりぼっちで来た^き

のぞ す
望み捨てるな リル

シャンハイがえ
上 海帰りの リル リル

くら さだめ ふたり
暗い運命は 二人でわけて

とも く むかし
共に暮らそう 昔のままで

リル リル きょうも逢^あえない リル

だれかリルを^し 知らないか

唄：津村 謙^{つむら けん} 作詞：東 条 寿三郎^{とうじょうじゅさぶろう} 作曲：渡久地政信^{わた く ち まさのぶ}

きたさか ば
北酒場

きた さか ば どお
北の酒場通りには
なが かみ おんな に あ
長い髪の女が似合う
ちよっと お人^{ひと}よしがいい
くどかれ^{じょうず}上手^{ほう}な方がいい
こん や こい たばこ さき
今夜の恋は 煙草の先に
ひ 火をつけてくれた人^{ひと}
からめた指^{ゆび}が 運命^{さだめ}のように 心^{こころ}を許^{ゆる}す
きた さか ば どお
北の酒場通りには
おんな よ こい
女を酔^よわせる恋がある

きた さか ば どお
北の酒場通りには
なみだ おとこ に あ
涙もろい男が似合う
ちよっと 女^{おんな}好き^ずがいい
ひとみ 瞳^{ひとみ}でくどける方^{ほう}がいい
ゆめ お びと さけ
夢追い人は グラスの酒と
おも で の
思い出を 飲みほして
やぶれた恋^{こい}の 数^{かず}だけ人^{ひと}に やさしくできる
きた さか ば どお
北の酒場通りには
おとこ な うた
男を泣^なかせる歌^{うた}がある

こん や こい たばこ さき
今夜の恋は 煙草の先に

ひ ひと
火をつけて くれた人

ゆび さだめ こころ ゆる
からめた指が 運命のように 心を許す

きた さか ぼ どお
北の酒場通りには

おんな よ こい
女を酔わせる恋がある

ほそかわ
唄：細川たかし

れい
作詩：なかにし礼

なかむらやす し
作曲：中村泰士

長青天地歌唱學日語(043)

あいじん
愛人

あなたが好きだから それでいいのよ
たとえ一緒に街を 歩けなくても
この部屋に いつも帰ってくれたら
わたしは待つ身の女 でいいの

つくして 泣きぬれて そして愛されて
時が二人を 離さぬように
見つめて 寄りそって そして抱きしめて
このままあなたの胸で 暮らしたい

めぐり逢い少しだけ 遅いだけなの
何もいわずいてね わかっているわ
心だけ せめて残してくれたら
わたしは見送る女 でいいの

つくして 泣きぬれて そして愛されて
明日がふたりを こわさぬように
離れて 恋しくて そして会いたくて
このままあなたの胸で 眠りたい

唄：テレサ・テン 作詞：荒木とよひさ 作曲：三木たかし

長青天地歌唱學日語(044)

せ かい ふ たり
世界は二人のために
あい ふ たり は な ふ たり
愛 あなたと二人 花 あなたと二人
こ い ふ たり ゆ め ふ たり
恋 あなたと二人 夢 あなたと二人

ふ たり せ かい
※二人のため 世界はあるの
ふ たり せ かい
二人のため 世界はあるの※

そ ら み ち あ る
空 あなたとあおぐ 道 あなたと歩く
う み み お か の ぼ
海 あなたと見つめ 丘 あなたと登る

(※くりかえし)

い あ
なぜ あなたと居るの いつ あなたと会うの
ゆ わ た し
どこ あなたと行くの いま あなたと私

(※くりかえし)

あい ふ たり は な ふ たり
愛 あなたと二人 花 あなたと二人
こ い ふ たり ゆ め ふ たり
恋 あなたと二人 夢 あなたと二人

(※くりかえし)

た に ま ゆ み や ま が み み ち お
歌手：谷真西美 作詞：山上路夫 作曲：いずみたく

長青天地歌唱學日語(45)

誰^{たれ}か故^こ郷^{きょう}を想^{おも}わざる
花^{はな}摘^つむ野^の辺^べに 日^ひは落^おちて
み^みん^んな^なで肩^{かた}を 組^くみ^みな^なが^ら
唄^{うた}をう^うた^たった 帰^{かえ}り^{みち}道^{みち}
幼^{おさな}馴^な染^じみ^の あ^の友^{とも}こ^の友^{とも}
あゝ誰^{たれ}か故^こ郷^{きょう}を想^{おも}わざる

ひ^とり^の姉^{あね}が 嫁^{とつ}ぐ^よ夜^にに
小^お川^{がわ}の岸^{きし}で さ^さみ^しさ^にに
泣^ないた^な涙^{なみだ}の な^なつ^つか^かし^しさ
幼^{おさな}馴^な染^じみ^の あ^の山^{やま}こ^の川^{かわ}
あゝ誰^{たれ}か故^こ郷^{きょう}を想^{おも}わざる

都^{みやこ}に雨^{あめ}の 降^ふる^{よる}夜^はは
涙^{なみだ}に胸^{むね}も し^しめ^めり^がち
遠^{とお}く呼^よぶ^のは 誰^{たれ}の^{こえ}声^{こえ}
幼^{おさな}馴^な染^じみ^の あ^の夢^{ゆめ}こ^の夢^{ゆめ}
あゝ誰^{たれ}か故^こ郷^{きょう}を想^{おも}わざる

唄^{きりしま}：霧^{のぼろ}島^{のぼろ} 昇^{のぼる} 作^{さいじょう}詩^や：西^そ条^そ八^そ十^そ 作^こ曲^が：古^{まさ}賀^お政^お男^男

長青天地歌唱學日語(46)

^{ほね}骨^{あい}まで愛して

^い生きてるかぎりは どこまでも

^{さが}探しつづける ^{こい}恋ねぐら

^{きず}傷つきよごれた わたしでも

^{ほね}骨^{ほね}まで 骨^{ほね}まで

^{ほね}骨^{あい}まで愛して ほしいのよ

やさしい^{こと ば}言葉に まどわされ

このひとだけはと ^{しん}信じてる

^{おんな}女をな^なぜに 泣かすのよ

^{ほね}骨^{ほね}まで 骨^{ほね}まで

^{ほね}骨^{あい}まで愛して ほしいのよ

なんにもいらない ^ほ欲しくない

あなたがあれば しあわせよ

わたしの^{ねが}願いは ただひとつ

^{ほね}骨^{ほね}まで 骨^{ほね}まで

^{ほね}骨^{あい}まで愛して ほしいのよ

唄： 城 ^{じょう} 卓矢 ^{たく や} 作詩： 川内和子 ^{かわうちかず こ} 作曲： 文 ^{ふみ} れいじ

長青天地歌唱學日語 (047)

かわ なが
川の流^きれのよう^にに
し し ある
知^しらず知^しらず 歩^{ある}いて来^きた
ほそ なが
細^{ほそ}く長^{なが}い この道^{みち}
ふ か はる とお ふるさと み
振^ふり返^かえれば 遙^{はる}か遠^{とお}く 故^{ふるさと}里^みが見^みえる
でこぼこ道^{みち}や 曲^まがりくね^{みち}った道^{みち}
ち ず じんせい
地^ち図^ずさえない それもまた人^{じんせい}生^{せい}

かわ なが
あ^あ 川の流^きれのよう^にに
ゆるやかに い^じくつも 時^じ代^{だい}は過^すぎて
かわ なが
あ^あ 川の流^きれのよう^にに
とめどなく 空^{そら}が 黄^た昏^そに 染^そまるだけ

い たび
生^いきることは 旅^{たび}すること
おわ みち
終^{おわ}りのない この道^{みち}
あい ひと つ ゆめ さが
愛^{あい}する人^{ひと} そばに連^つれて 夢^{ゆめ} 探^{さが}しながら
あめ ふ みち
雨^{あめ}に降^ふられて ぬかるんだ道^{みち}でも
いつかは また 晴^はれる日^ひが来^くるから

かわ なが
あ^あ 川の流^きれのよう^にに
おだやかに この身^みをまかせていたい
かわ なが うつ
あ^あ 川の流^きれのよう^にに 移^{うつ}りゆく
き せつ ゆき ま
季^き節^{せつ} 雪^{ゆき}どけを 待^まちながら

かわ なが
あ^あ 川の流^きれのよう^にに
おだやかに この身^みをまかせていたい
かわ なが
あ^あ 川の流^きれのよう^にに
いつまでも 青^{あお}いせせらぎを 聞^ききながら
み そら あきもと やすし み たけ あきら
唄^み：美^み空^{そら}ひばり 作^{あきもと}詞^{やすし}：秋^{あきもと}元^{やすし} 康 作^{み たけ}曲^{あきら}：見^み岳^{たけ} 章

長青天地歌唱學日語(048)

ま か たいよう
真っ赤な太陽

ま か も たいよう
真っ赤に燃えた 太陽だから

ま なつ うみ こい き せつ
真夏の海は 恋の季節なの

なぎさ かみ
渚をはしる ふたりの髪に

あま しおかぜ
せつなくなびく 甘い潮風よ

あい や す はだ
はげしい愛に 灼けた素肌は

も こい
燃えるところ 恋のときめき

わす のこ
忘れず残すため

ま か も たいよう
真っ赤に燃えた 太陽だから

ま なつ うみ こい き せつ
真夏の海は 恋の季節なの

しず たいよう
いつかは沈む 太陽だから

なみだ こい き せつ
涙にぬれた 恋の季節なの

なぎさ き こい
渚に消えた ふたりの恋に

くだ なみしろ め
砕ける波が 白く目にしみる

と わ ちか
くちづけかわし 永遠を誓った

あい こどく うみ
愛の孤独 海にながして

み
はげしく身をまかす

しず たいよう
いつかは沈む 太陽だから

なみだ こい き せつ
涙にぬれた 恋の季節なの

こい き せつ こい き せつ
恋の季節なの 恋の季節なの

こい き せつ こい き せつ
恋の季節なの 恋の季節なの

み そら よしかわ
唄：美空ひばり・ジャッキー吉川とブルー・コメッツ

よしおか おさむ はら のぶ お
作詞：吉岡 治 作曲：原 信夫

長青天地歌唱學日語(49)

男の純情

男^{おとこ}いのちの 純^{じゅん}情^{じょう}は
燃^もえてかがやく 金^{きん}の星^{ほし}
夜^{よる}の都^{みやこ}の 大^{おお}空^{ぞら}に
曇^{くも}る涙^{なみだ}を 誰^{たれ}が知^しろ

影^{かげ}はやくざに やつれても
訊^きいてくれるな この胸^{むね}を
所^{しょ}詮^{せん} 男^{おとこ}のゆく道^{みち}は
なんで女^{おんな}が 知^しるものか

暗^{くら}い夜^よ空^{ぞら}が 明^あけたなら
若^{わか}いみどりの 朝^{あさ}風^{かぜ}に
金^{かね}もいらなきや 名^なもいらぬ
愛^{あい}の古^{ふる}巣^すへ 帰^{かえ}ろうよ

唄^{うた}：北^{きた}島^{じま}三^{さぶ}郎^{ろう} 作^さ詞^{とう}：佐^さ藤^{とう}惣^{そう}之^の助^{すけ} 作^さ曲^{くわく}：古^こ賀^が政^{まさ}男^お

長青天地歌唱學日語(50)

あの丘^{おか}越えて

やま まき ば ゆう ぐ
山の牧場の 夕暮れに
かり と いち わ
雁が飛んでる ただ一羽
わたし ひとり ひとり
私 も一人 ただ一人
あお せ なか め
馬の背中に 目をさまし
イヤッホー イヤッホー

はなばたけ ま ひる
お花畑の 真昼どき
も ず な くも うえ
百舌が鳴いてる 雲の上
わたし ひとり ひとり
私 は一人 ただ一人
とお みやこ おも だ
遠い都を 思い出し
イヤッホー イヤッホー

やま みずうみ しらかば
山の湖 白樺の
かげ ゆ しず
影が揺らめく 静けさよ
わたし ひとり ひとり
私 は一人 ただ一人
こい ひと な よ
恋しい人の 名を呼んで
イヤッホー イヤッホー

やま まき ば ほし よる
山の牧場の 星の夜
かげ ゆ
風に揺れてる ともしびは
わたし おな ひとり
私 と同じ ただ一人
な かな やまびこ
泣けば悲しい 山彦が
イヤッホー イヤッホー

唄：美空^{みそら}ひばり 作詩：菊田^{きくた}一夫 作曲：万城目^{まんじょうめ} 正^{ただし}

そ え もんちょう
宗右衛門 町 ブルース

き っ と 来 て ね と 泣 い て い た
かわい こ
可 愛 い あ の 娘 は う ぶ な の か
な ぜ に 泣 か す か 宗 右 衛 門 町 よ
さ よ な ら さ よ な ら ま た く ひ
又 来 る 日 ま で
な み だ
涙 を ふ い て さ よ う な ら

まち き
街 の ネ オ ン も 消 え て ゆ く
う ぶ な あ の 娘 も 消 え て ゆ く
な ぜ か さ び し い 宗 右 衛 門 町 よ
さ よ な ら さ よ な ら す が た
う し ろ 姿 も
よ ぎ り
夜 霧 に ぬ れ て さ み し そ う

な み き は る く
い ち ょ う 並 木 に 春 が 来 る
き み く し あ わ
君 に も 来 る よ 幸 せ が
な ぜ か か な し い 宗 右 衛 門 町 よ
さ よ な ら さ よ な ら い ち ど
も う 一 度 だ け
あ か え が お
明 る い 笑 顔 を み せ と く れ

唄：中村美律子 作詩：平和勝次 作曲：山路進一

みちづれ

みず 水にただよう うきぐさ 浮草に
おなじさだめと ゆび 指をさす
ことば 少く 目めをうるませて
おれ 俺をみつめて うなづくおまえ
きめた きめた おまえとみちづれに

はな さ 花の咲かない うきぐさ 浮草に
いつか み 実のなる ときをまつ
さむ よ ふ 寒い夜更けは さけ か お酒を買って
たまのおごりと はしゃぐ すがた 姿に
きめた きめた おまえとみちづれに

ね あす うきぐさ 根なし明日なし 浮草に
つき 月のしずくの やどるころ
ゆめ なか て 夢の中でも この手をもとめ
さぐりあてれば ちい ね いき 小さな寝息
きめた きめた おまえとみちづれに .

唄：まきむら み え こ 牧村三枝子

作詞：みず き 水木かおる

作曲：えんどう みのる 遠藤 実

長青天地歌唱學日語(53)

ゆうらくちょう あ
有樂町で逢いましょう
あなたを^ま待てば 雨^{あめ}が^ふ降る
濡^ぬれて来^こぬかと 氣^きにかかる
ああ ビルのほとりの ティー・ルーム
雨^{あめ}も^{いと}愛^{うた}しや 唄^{うた}ってる
あま 甘いブルース あなたと^{わたし}私^あの^{こと}合^ばい言葉
「ゆうらくちょう あ
有樂町で逢いましょう」

こころ し あめ うた
心に沁^しみる 雨^{あめ}の唄^{うた}
えき ぬ
駅のホームも 濡^ぬれたろう
ああ 小窓^{こまど}にけむる デパートよ
きょう シネマ
今日の映画は ロードショウ
かわす^{ささや}囁^{ささや}き あなたと^{わたし}私^あの^{こと}合^ばい言葉
「ゆうらくちょう あ
有樂町で逢いましょう」

かな よい かな
悲^{かな}しい宵^{よい}は 悲^{かな}しよに
も まちあか
燃^もえるやさしい 街灯^{まちあか}り
ああ いのち こい はな
命^{いのち}をかけた 恋^{こい}の花^{はな}
さ
咲^さいておくれよ いつまでも
いついつまでも あなたと^{わたし}私^あの^{こと}合^ばい言葉
「ゆうらくちょう あ
有樂町で逢いましょう」

唄^{ながい}：フランク永井 作詩^{さえきたかお}：佐伯孝夫 作曲^{よしだ}：吉田 正^{ただし}

國立教育廣播電臺【長青天地】節目簡介

節目名稱	長青天地
主持人/ 製作人	嘉惠小姐
節目特色	<p>一、服務習用閩南語的中高齡者，帶動「活動老，學到老，樂活到老」的觀念，規劃多元學習的節目內容，讓「長青天地」成為快樂銀髮族の「空中學苑」。</p> <p>二、每年舉辦重陽聽友聯誼會與銀髮長者聽友同樂，並凝聚聽友對節目向心力。</p> <p>三、本節目三度蟬聯教育部媒體推動終身學習獎—作品獎。(95、96、和 97 年度)</p>
播出時間	星期一至星期五 05:00~06:00，在全國調頻網出。 (101.7 兆赫)
節目內容	<p>設計多元實用的單元內容，以豐富銀髮族終身學習內涵，提升樂齡族的學習興趣、開拓視野及拓展生活領域。</p> <p>(一) 生活日語 「生活日本語」の時間：特別邀請</p>

國立空大柯明良老師錄製本單元，期使聽友們活用「生活日本語」，瞭解「日本の風俗」(日本的風俗)和「日本人の考え方」(日本人的想法)。みなさん、一緒に楽しく勉強しましょうね。

(二) 沒講你不知：選播包羅萬象的知識小百科、智慧學習術、人生啟思錄、世界史、醫學新知等知識。

(三) 健康 IQ：邀訪醫師、營養師，用淺顯易懂的方式，深入淺出暢談養生保健之道，期使聽友們健康長壽又快樂。

(四) 生活藝術：本單元規劃有：代間教養篇（探討代間教育）、家庭生活篇（學習家庭人際關係教育和家庭倫理教育）、理財篇（研究理財規劃的學習教育）、生涯規劃篇（學習退休生活的規劃和研習活動）、休閒旅遊篇、聽友故事篇（阿公阿嬤說故事）、終身學習篇、人物專訪篇（邀訪各行各業的傑出人士，分享邁向成功之路的甘苦談）。